

## RICOH MP CW2201/CW1201 シリーズ

### 使用説明書 〈プリンター〉



# 目次

## 1. プリンタードライバーの設定画面を開く

プロパティ画面を開く .....	5
印刷設定画面を開く .....	6
[スタート] から開く .....	6
アプリケーションから開く .....	6
各メニューの紹介 .....	7
かんたん設定を使用する .....	13
ヘルプを表示する .....	15

## 2. 印刷する

通常印刷する .....	17
複数のページを集約して印刷する .....	20
集約印刷の種類 .....	21
原稿に文字やイメージをスタンプする .....	22
スタンプの種類 .....	23
1 ページを複数枚に分けて印刷する（拡大連写） .....	24
拡大連写の種類 .....	25
スプール印刷を設定する .....	27
分類コードを登録する .....	28
分類コードを設定する .....	28
分類コードを入力して印刷する .....	29
複製できない文書を印刷する .....	31
不正コピー抑止地紋を設定する .....	32
不正コピーガードを設定する .....	33
おことわり .....	35
インクを節約して印刷する .....	36
指定した色だけで印刷する .....	36
モノクロで印刷する .....	37
インクセーブ機能を使用する .....	38
ソート .....	40
印刷終了後にプリンターのエミュレーションをもとに戻す .....	42
印刷を中止する .....	43
印刷開始前のとき .....	43
印刷中のとき .....	43

---

用紙サイズや用紙種類のエラーが表示されたとき .....	45
印刷範囲 .....	46
<b>3. プリンターの動作を設定する</b>	
エラージョブの処理方法を設定する .....	49
用紙設定が一致しないときに自動的に印刷を中止する .....	49
エラージョブを自動的に蓄積する .....	49
<b>4. 蓄積文書を印刷する</b>	
ハードディスクに文書を蓄積して印刷する .....	53
試し印刷をする .....	54
機密印刷をする .....	56
保留文書を印刷する .....	59
保存文書を印刷する .....	62
エラーで蓄積された文書を印刷する .....	65
ユーザー ID から印刷する .....	66
保存文書にアクセス権を設定する .....	67
ドキュメントボックスに文書を蓄積して印刷する .....	69
ドキュメントボックスに文書を蓄積する .....	70
ドキュメントボックスに蓄積された文書の管理 .....	71
<b>5. 外部メディアを接続して印刷する</b>	
メディアスロットから直接印刷する（メディアプリント） .....	73
印刷できるファイル形式 .....	73
メディアプリント機能で印刷する .....	74
メディアプリント画面 .....	75
<b>6. ファイルを直接印刷する</b>	
Web Printing Tool を使用する .....	77
Web Printing Tool の動作環境 .....	78
Web Printing Tool へアクセスする .....	79
Web Printing Tool の基本操作 .....	80
コマンドを使用する .....	82
コマンドで PDF ファイルを印刷する .....	82
コマンドでパスワード付き PDF ファイルを印刷する .....	82
<b>7. プリンター初期設定</b>	
テスト印刷 .....	83

---

テスト印刷する.....	84
システム設定リストの見かた.....	84
データ操作/管理.....	87
システム設定.....	89
システム設定（EM）.....	95
PS 設定.....	97
PDF 設定.....	100
インターフェース設定.....	103
不正コピー抑止.....	104
<b>8. 他のアプリを使用する</b>	
プリンター情報確認でプリンターの状況を確認する.....	107
かんたん文書印刷を使用する.....	108
メディアプリント&スキャンを使用する.....	109



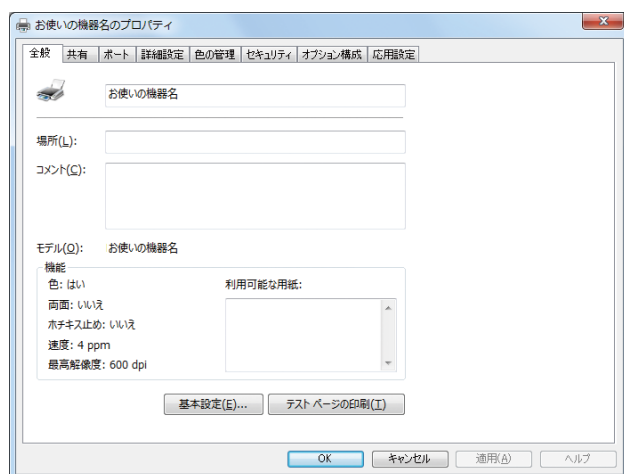
# 1. プリンタードライバーの設定画面を開く

RPCS プリンタードライバーの設定画面の開きかたについて、Windows 7 を例に説明します。手順で説明している画面の表示はアプリケーションによって異なることがあります。

1

## プロパティ画面を開く

[デバイスとプリンター] ウィンドウから、プリンタードライバーのプロパティ画面を表示させる方法を説明します。



### ★ 重要

- プリンターのプロパティの内容を変更するには「このプリンターの管理」のアクセス権が必要です。内容を変更するときは、Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。
  - プリンターのプロパティの設定はユーザーごとに変更できません。プリンターのプロパティの設定内容が、このプリンタードライバーを使用して印刷するすべてのユーザーの設定です。
1. [スタート] ボタンをクリックし、[デバイスとプリンター] をクリックします。
  2. 初期値を設定するプリンターのアイコンを右クリックします。
  3. [プリンターのプロパティ] をクリックします。

## 「スタート」から開く

おさいの機器名 印刷設定

よく使う設定 | 項目別設定 | 初期設定 / バージョン

現在の設定

かんたん設定一覧 (O)

初期設定

白黒線画

カラー線画

ポスター(写真)

金枠を表示する(O)

一覧の整理(M)

印刷方法(O):

通常印刷

詳細(D)...

原稿サイズ(O):

A1 (594 x 841 mm)

印刷用紙サイズ(O):

① 原稿サイズと同じ

原稿方向

タテ

ヨコ

不定形サイズ(O)...

① シンクロカットの詳細(S)...

用紙種類(O):

普通紙 / 再生紙

給紙部(O):

① 自動給紙部選択

排紙部(O):

プリンタへの設定にしたがう

印刷品質選択(O):

高速

カラー / 白黒(O):

カラー

部数(O): (1から999)

1

設定内容一覧(S)...

① かんたん設定に登録(O)...

OK

キャンセル

適用(A)

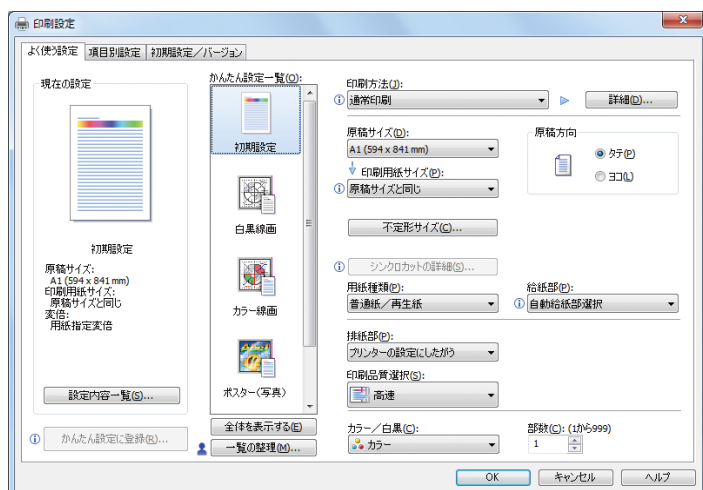
ヘルプ

- プリントサーバーから配布されたドライバを使用するときは、プリントサーバーで設定された「標準の設定」の内容が初期値として表示されます。
- 印刷設定はユーザーごとに変更できません。印刷設定画面の設定内容が、このプリンタードライバを使用して印刷するすべてのユーザーの初期値です。

1. [スタート] ボタンをクリックし、[デバイスとプリンター] をクリックします。
2. 初期値を設定するプリンターのアイコンを右クリックします。
3. [印刷設定] をクリックします。

アプリケーションからプリンタードライバの印刷設定画面を表示させる方法を説明します。印刷で使用するアプリケーションだけに有効な設定をするには、プリンタードライバの印刷設定画面をアプリケーションから表示させて設定します。





アプリケーションから印刷設定画面を開くと、[デバイスとプリンター] ウィンドウから表示される印刷設定の内容が初期値として表示されます。アプリケーションから印刷するときは、必要な項目を変更して印刷します。

画面の表示はアプリケーションによって異なることがあります。ここでは Windows 7 に付属の「ワードパッド」を例に説明します。

1. 画面左上のワードパッドメニューボタンをクリックし、[印刷] をクリックします。
2. 「プリンターの選択」から印刷で使用するプリンターを選択します。
3. [詳細設定] をクリックします。

#### ↓ 補足

- 実際の表示の方法はアプリケーションによって異なります。詳細は、アプリケーションの説明書やヘルプを参照してください。

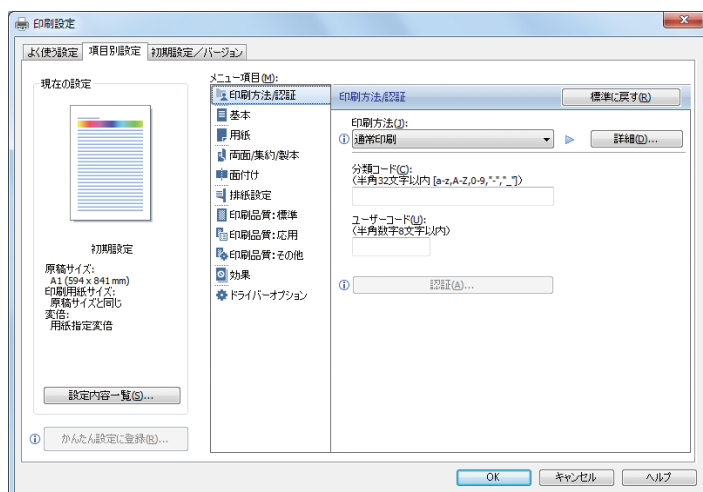
## 各メニューの紹介

プリンタードライバの [項目別設定] タブで設定できるメニューについて説明します。各メニューから設定できるその他の項目については、プリンタードライバのヘルプを参照してください。

### 印刷方法/認証メニュー

印刷方法や分類コード、認証を設定できます。

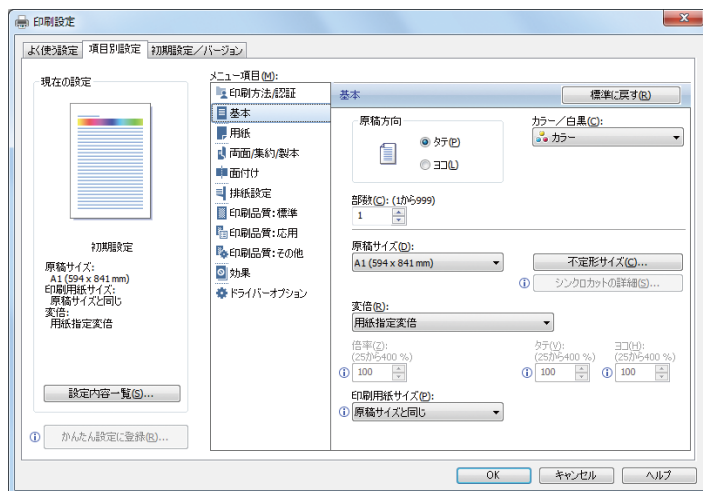
## 1. プリンタードライバーの設定画面を開く



- 本機のハードディスクにデータを蓄積し、操作部を使用して蓄積したデータを印刷する方法は、P.53「ハードディスクに文書を蓄積して印刷する」を参照してください。
- 本機のドキュメントボックスにデータを蓄積し、操作部を使用して蓄積したデータを印刷する方法は、P.69「ドキュメントボックスに文書を蓄積して印刷する」を参照してください。
- 分類コードの設定については、P.28「分類コードを登録する」を参照してください。

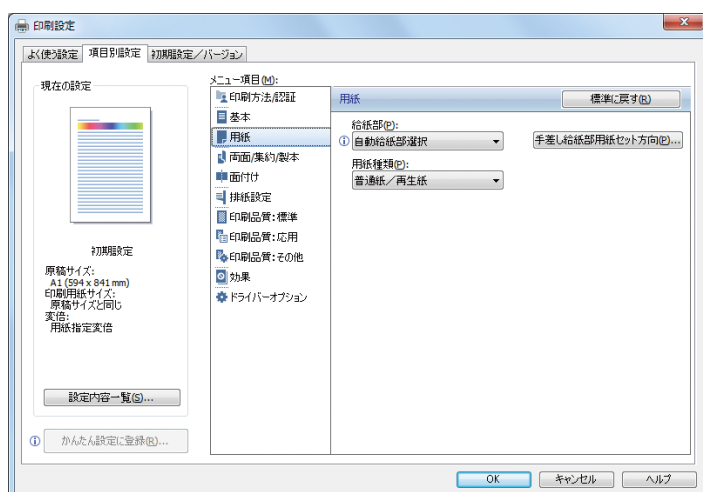
## 基本メニュー

原稿方向や原稿サイズ、印刷用紙サイズ、印刷の色などを設定できます。



## 用紙メニュー

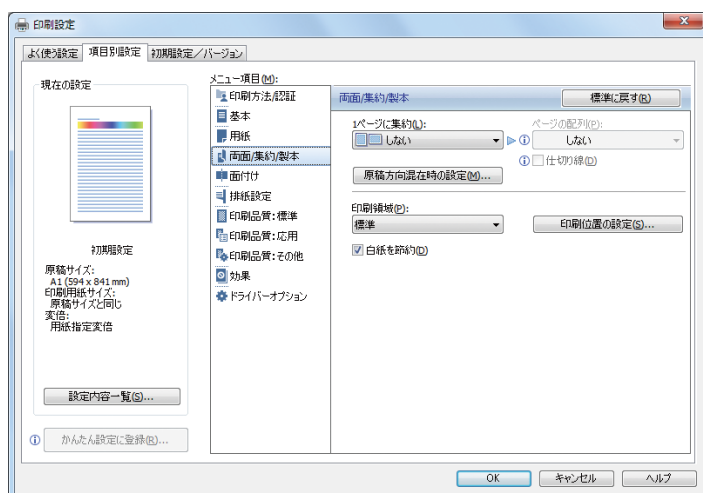
給紙部や用紙種類を設定できます。



1

## 両面/集約/製本メニュー

集約印刷を設定できます。

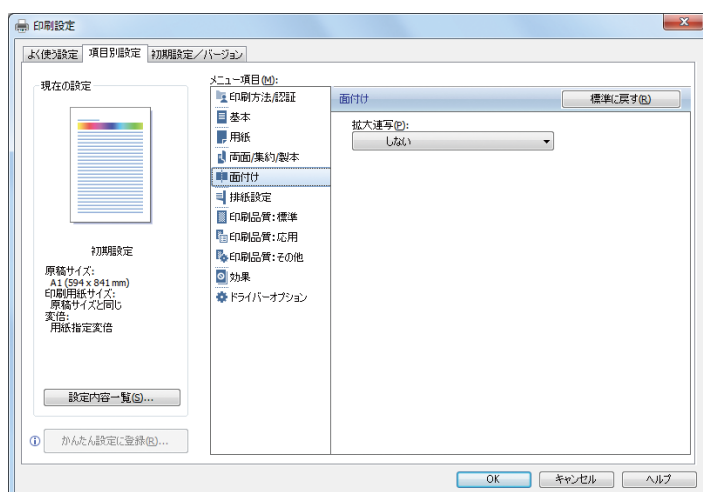


- 集約印刷の設定については、P.20「複数のページを集約して印刷する」を参照してください。

## 面付けメニュー

拡大連写を設定できます。

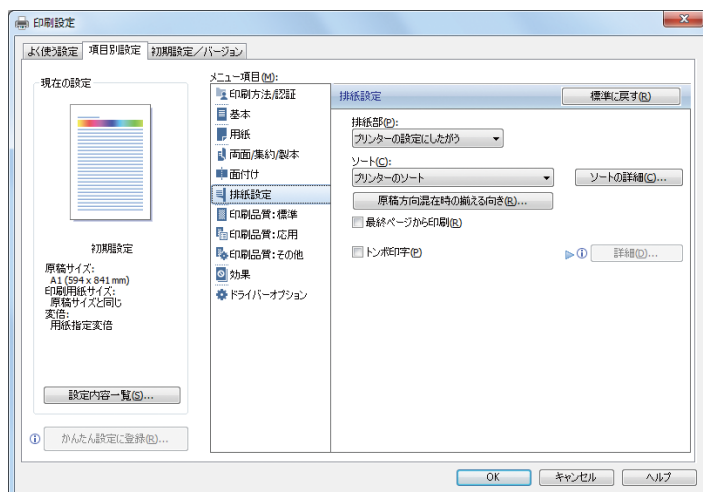
## 1. プリンタードライバーの設定画面を開く



- 拡大連写については、P.24 「1 ページを複数枚に分けて印刷する（拡大連写）」を参照してください。

### 排紙設定メニュー

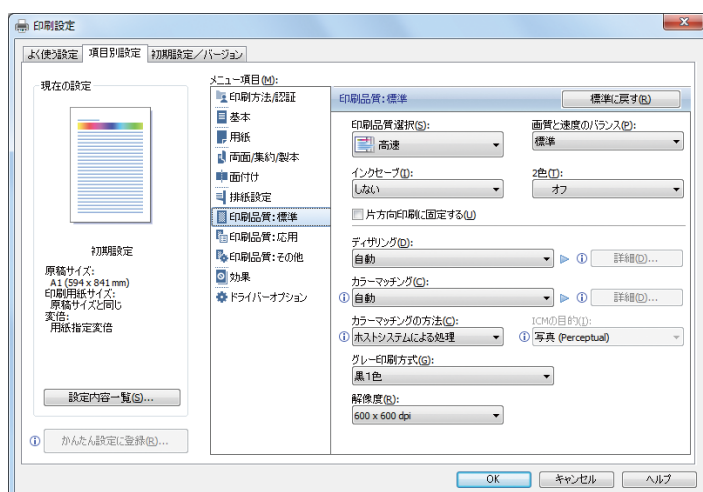
ソートを設定できます。



- ソートについては、P.40 「ソート」を参照してください。

### 印刷品質：標準メニュー

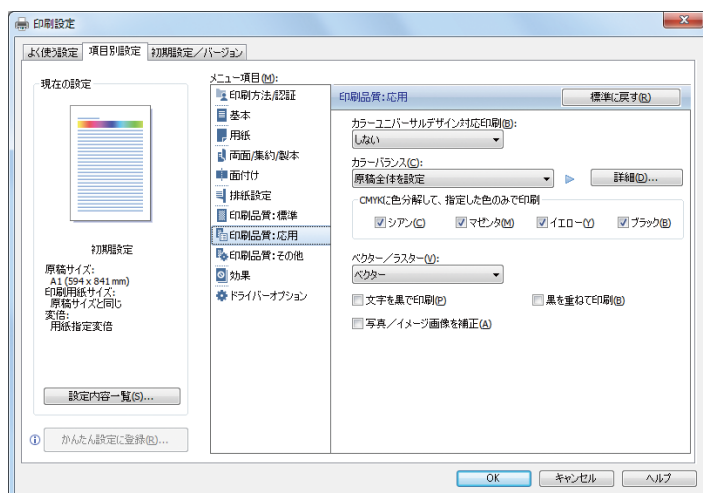
インクセーブを設定できます。



- インクセーブの設定については、P.36 「インクを節約して印刷する」を参照してください。

## 印刷品質：応用メニュー

カラーユニバーサルデザイン対応印刷を設定したり、明度とコントラストを調整したり、ドキュメントデータの印刷形式を「ベクター／ラスター」から設定できます。

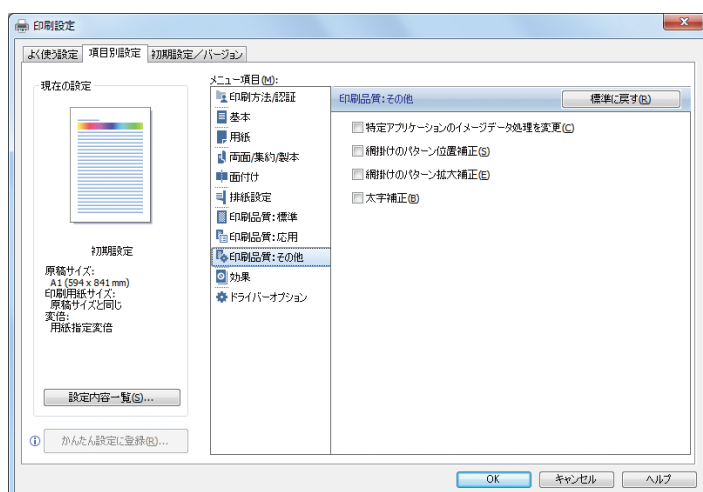


- カラーユニバーサルデザイン対応印刷については、P.17 「通常印刷する」を参照してください。

## 印刷品質：その他メニュー

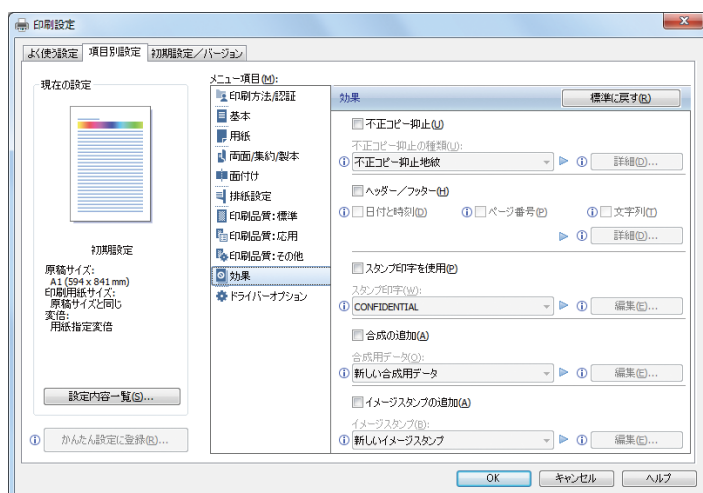
網掛けのパターンや太字などを調整できます。

## 1. プリンタードライバーの設定画面を開く



### 効果メニュー

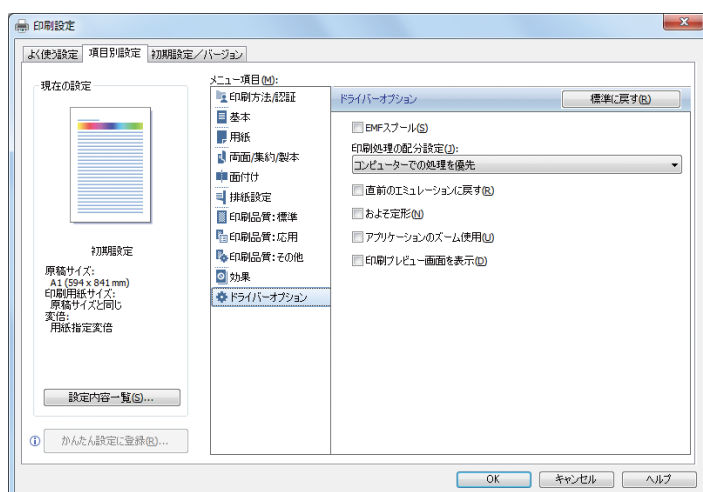
不正コピー抑止やスタンプ印字、イメージスタンプなどを設定できます。



- 不正コピー抑止の設定については、P.31 「複製できない文書を印刷する」を参照してください。
- スタンプ印字とイメージスタンプの設定については、P.22 「原稿に文字やイメージをスタンプする」を参照してください。

### ドライバーオプションメニュー

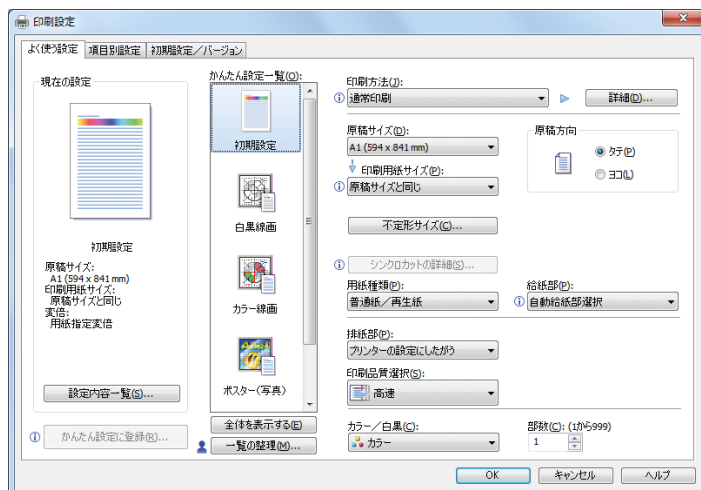
印刷の処理方法などを設定できます。



- エミュレーションを併用している環境でRPCSドライバーから印刷したときに、自動で使用中のエミュレーションに戻す方法は、P.42「印刷終了後にプリンターのエミュレーションをもとに戻す」を参照してください。

## かんたん設定を使用する

よく使用する印刷機能の一部は、[よく使う設定] タブの「かんたん設定一覧：」に登録されています。メニューから設定名を選択するだけで、印刷方法を指定できます。



「かんたん設定」を使用するには、「かんたん設定一覧：」から、適用する設定名をクリックします。設定名を選択するだけで登録されている設定内容が反映されるため、印刷するときに何個所も設定を変更したり、誤って設定して無駄な印刷をしたりすることを防止できます。

「かんたん設定」は任意に追加、変更、削除できます。また、複数のメンバーで同じかんたん設定を共有して使用できます。プリンタードライバーに関する特別な知識がなくても、登録した「かんたん設定」を使用するだけで、さまざまな機能を活用できます。

「かんたん設定」を登録するときは、以下の手順で操作します。

1. 印刷設定画面を開きます。
2. 印刷の設定を必要に応じて指定します。
3. [かんたん設定に登録...] をクリックします。
4. 設定の名前とコメントを入力して [OK] をクリックします。
5. [OK] をクリックします。

↓ 補足

- 「かんたん設定」の変更や削除についてはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。



# ヘルプを表示する

## ヘルプのトピックを表示する

プリンタードライバーの設定画面の [ヘルプ] ボタンをクリックすると、表示しているタブに対応する内容のトピックが表示されます。

## 表示項目の説明を表示する

プリンタードライバーの設定画面右上に ? マークのボタンが表示されているときは、? マークのボタンをクリックすると、ポインターの横に ? マークが表示されます。説明を見たい項目をクリックすると、対応する内容のトピックが表示されます。



## 2. 印刷する

RPCS プリンタードライバーから印刷する方法を Windows 7 に付属の「ワードパッド」を例に説明します。手順で説明している画面の表示はアプリケーションによって異なることがあります。

印刷した文書を放置すると、第三者に見られたり持ち去られたりすることがあります。印刷が終了したら、文書をすぐに回収してください。

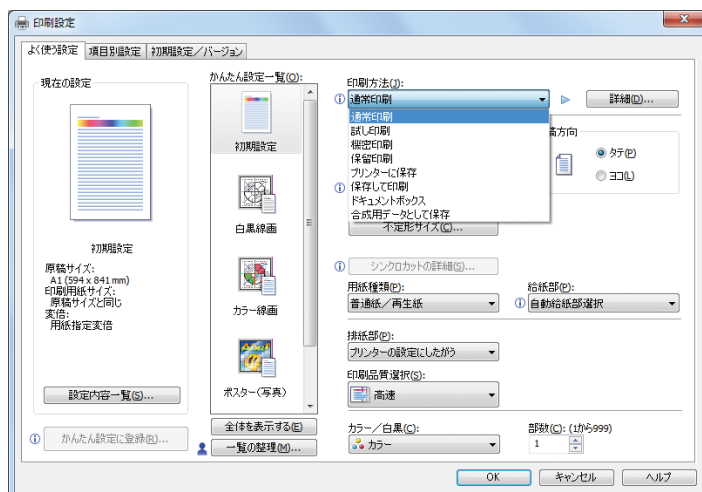
2

### 通常印刷する

#### ★重要

- 本機がスリープモードまたは低電力モードのときに USB 2.0 経由で印刷すると、印刷できていても、印刷失敗のメッセージがパソコンに表示されることがあります。正しく印刷されているかどうかを確認してください。

- 画面左上のワードパッドメニューボタンをクリックし、[印刷] をクリックします。
- 「プリンターの選択」から印刷で使用するプリンターを選択します。
- [詳細設定] をクリックします。
- [よく使う設定] タブをクリックします。
- 「印刷方法：」プルダウンメニューから [通常印刷] を選択します。



- 「原稿サイズ：」プルダウンメニューから印刷する文書のサイズを選択します。
- 「原稿方向」から文書の印刷方向を選択します。

8. 「用紙種類：」プルダウンメニューから給紙部にセットされている用紙種類を選択します。
9. 「給紙部：」プルダウンメニューから用紙がセットされている給紙部を選択します。  
[自動給紙部選択] を選択したときは、用紙サイズと用紙種類に応じて給紙部が自動的に選択されます。
10. 「カラー／白黒：」プルダウンメニューから印刷の色を選択します。
11. 複数の部数を印刷するときは、「部数：」ボックスに部数を入力します。
12. 「印刷品質選択：」プルダウンメニューから [高速(線画)]、[高速]、[標準] または [きれい] を選択します。  
印刷品質は、[項目別設定] タブの [印刷品質：標準] メニューからも設定できます。
13. [OK] をクリックします。
14. アプリケーションから印刷の指示をします。

**↓ 補足**

- 「カラー／白黒：」で [カラー] を選択しているときは、誰にでも見やすく配慮した色で印刷できます。この機能を使用するには、[項目別設定] タブの「メニュー項目：」で [印刷品質：応用] メニューをクリックし、「カラーユニバーサルデザイン対応印刷：」で [する] を選択します。操作部の [プリンター初期設定] で [グレー印刷方式 (グレー認識広め)] を [黒1色] に設定しているとき、この機能は使用できません。
- 大きいサイズ用の紙に印刷するときは、あらかじめインク残量を確認してください。印刷中にインクがなくなると印刷が中止され、インクを交換しても途中からの印刷再開はできません。
- モノクロで印刷中にカラーインクがなくなったときは、一時的にモノクロで印刷を継続することが可能です。操作部に表示された警告画面の内容にしたがって、印刷を継続するか中止するかを選択してください。
- [高速(線画)] は普通紙、再生紙、インクジェット普通紙、薄紙、コート紙 (CAD 用) を選択したとき表示されます。
- 印刷品質の設定値は以下のとおりです。
  - 高速(線画)  
印刷速度を優先しつつ、細い線を含んだ表や CAD の印刷に適した設定で印刷します。
  - 高速  
印刷速度を優先して印刷します。
  - 標準  
印刷速度と画質のバランスがとれた設定で印刷します。

- きれい

画質を優先して印刷します。

- 「印刷品質」で [高速] または [高速(線画)] を選択したとき、「用紙種類：」と「カラー／白黒：」の組み合わせによっては、設定と異なる品質で印刷されることがあります。
- 「用紙種類：」と「カラー／白黒：」の組み合わせによって得られる印刷結果は以下のとおりです。

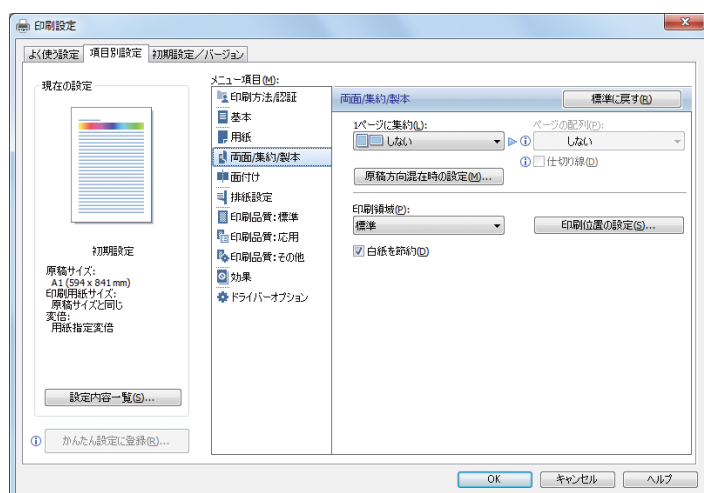
用紙種類	カラー／白黒	印刷結果
普通紙、再生紙、インクジェット普通紙、薄紙、コート紙（CAD 用）	白黒	[高速] を選択しても [高速(線画)] で印刷されます。
普通紙、再生紙、インクジェット普通紙、薄紙	カラー	[高速] を選択しても [高速(線画)] で印刷されます。 <sup>*1</sup>
コート紙（CAD 用）	カラー	[高速(線画)] を選択しても [高速] で印刷されます。

<sup>\*1</sup> 手差し給紙部から印刷したとき。給紙部 1 と給紙部 2 から印刷したときは、設定した品質で印刷されます。

## 複数のページを集約して印刷する

プリンタドライバで集約印刷する方法を説明します。集約を設定すると、複数のページを縮小して1ページにまとめて印刷できます。

1. 画面左上のワードパッドメニューボタンをクリックし、[印刷] をクリックします。
2. 「プリンターの選択」 から印刷で使用するプリンターを選択します。
3. [詳細設定] をクリックします。
4. [項目別設定] タブをクリックします。
5. 「メニュー項目：」で[両面/集約/製本] メニューをクリックします。



6. 「1 ページに集約：」プルダウンメニューから集約の種類を選択し、「ページの配列：」プルダウンメニューからページの並べかたを選択します。

仕切り線が必要なときは、[仕切り線] チェックボックスにチェックを入れてください。

原稿の方向が混在するときは、[原稿方向混在時の設定...] をクリックし、「印刷結果：」プルダウンメニューから処理のしかたを選択します。

7. [よく使う設定] タブをクリックします。

[項目別設定] タブをクリックし、[印刷品質：標準] メニューをクリックすることもできます。

8. 「印刷品質選択：」プルダウンメニューから[高速(線画)]、[高速]、[標準] または[きれい] を選択します。

9. その他の印刷の設定を必要に応じて指定します。

10. [OK] をクリックします。

# 11. アプリケーションから印刷の指示をします。

↓ 補足

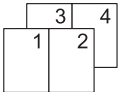
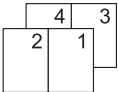
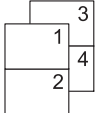
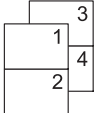
- 1つの文書内に原稿方向の異なるページがあるときは、そのページの前で改ページします。
- 同じ機能を設定できるアプリケーションから印刷するときは、アプリケーション側では機能を設定しないでください。アプリケーション側の設定を有効にして印刷すると、意図しない印刷結果になることがあります。

## 集約印刷の種類





集約印刷で1ページにまとめることができるのは、2ページ、4ページ、9ページ、16ページです。4ページ以上を1ページにまとめるときは、4つのパターンからページの並べかたを選択できます。

ここでは2ページを1ページにまとめるときと、4ページを1ページにまとめるときを例に説明します。

### 2ページを1ページに集約

原稿方向	左から右／上から下	右から左／上から下
タテ		
ヨコ		

### 4ページを1ページに集約

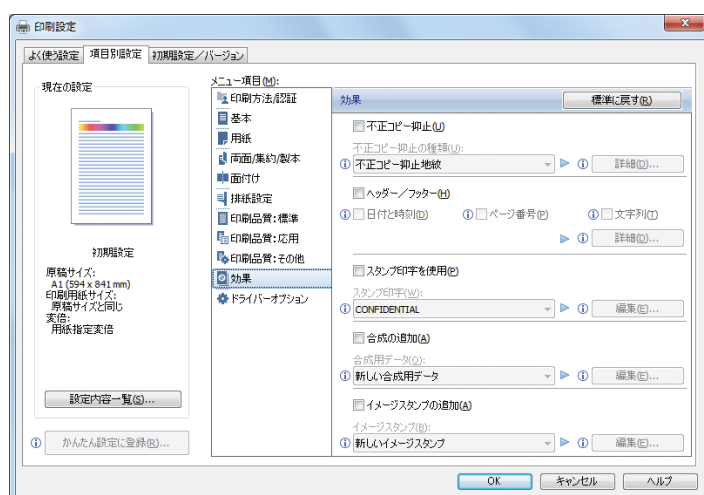
左上→右上→左下→右下	左上→左下→右上→右下	右上→左上→右下→左下	右上→右下→左上→左下
			

## 原稿に文字やイメージをスタンプする

プリンタドライバでスタンプを設定すると、作成した文書に文字やイメージデータを重ねて印刷できます。

スタンプには、文字データを使用する「スタンプ印字」と、ビットマップファイル (.bmp) を使用する「イメージスタンプ」があります。スタンプ印字とイメージスタンプは同時に指定できません。

1. 画面左上のワードパッドメニューボタンをクリックし、[印刷] をクリックします。
2. 「プリンターの選択」から印刷で使用するプリンターを選択します。
3. [詳細設定] をクリックします。
4. [項目別設定] タブをクリックします。
5. 「メニュー項目：」で [効果] メニューをクリックします。



6. スタンプ印字またはイメージスタンプを設定します。

スタンプ印字を設定するときは、[スタンプ印字を使用] チェックボックスにチェックを入れ、「スタンプ印字：」プルダウンメニューから使用するスタンプ印字を選択します。

イメージスタンプを設定するときは、[イメージスタンプの追加] チェックボックスにチェックを入れ、「イメージスタンプ：」プルダウンメニューから使用するイメージスタンプを選択します。

7. [よく使う設定] タブをクリックします。

[項目別設定] タブをクリックし、[印刷品質：標準] メニューをクリックすることもできます。








8. 「印刷品質選択：」プルダウンメニューから [高速(線画)]、[高速]、[標準] または [きれい] を選択します。
9. その他の印刷の設定を必要に応じて指定します。
10. [OK] をクリックします。
11. アプリケーションから印刷の指示をします。

↓ 補足

- スタンプ印字は編集したり、新しく作成したりできます。詳細はプリンタードライバーのヘルプを参照してください。
- イメージスタンプを設定するときは、印刷するイメージデータが必要です。詳細はプリンタードライバーのヘルプを参照してください。

## スタンプの種類

プリンタードライバーにはいくつかのスタンプ印字があらかじめ登録されています。使用できるスタンプ印字の種類は次のとおりです。

CONFIDENTIAL	マル秘	DRAFT	社外秘	COPY
				

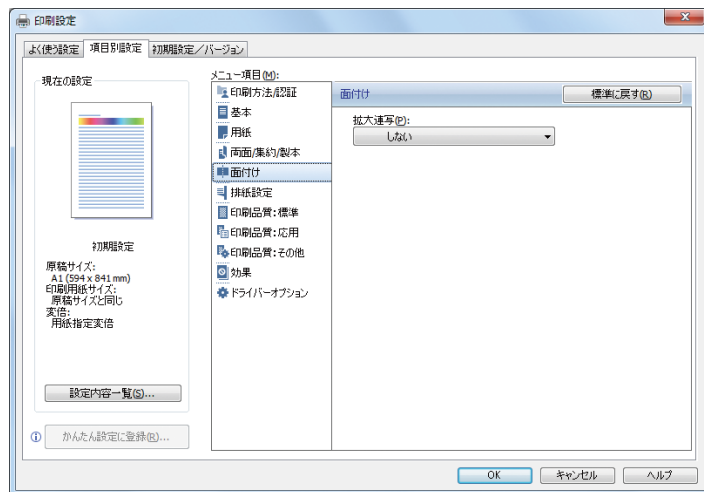
# 1 ページを複数枚に分けて印刷する（拡大連写）

1 ページを複数枚の用紙に分けて拡大印刷し、それらを貼り合わせることで、ポスターのような大判の印刷物を作成できます。用紙の端から 15mm の部分がのりしろとして印刷されます。印刷された用紙を貼り合わせるときは、端から 15mm を重ねると、継ぎ目が目立たなくなります。

## ★重要

- 拡大連写機能を使用するときは、集約機能を無効にしてください。
- 拡大率は、指定した用紙サイズと分割枚数に応じて決まります。

1. 画面左上のワードパッドメニューボタンをクリックし、[印刷] をクリックします。
2. 「プリンターの選択」から印刷で使用するプリンターを選択します。
3. [詳細設定] をクリックします。
4. [項目別設定] タブをクリックします。
5. 「メニュー項目：」で [面付け] メニューをクリックします。



6. 「拡大連写：」プルダウンメニューから用紙の分けかたを選択します。
7. [よく使う設定] タブをクリックします。  
[項目別設定] タブをクリックし、[印刷品質：標準] メニューをクリックすることもできます。
8. 「印刷品質選択：」プルダウンメニューから [高速(線画)]、[高速]、[標準] または [きれい] を選択します。

9. その他の印刷の設定を必要に応じて指定します。

10. [OK] をクリックします。

11. アプリケーションから印刷の指示をします。

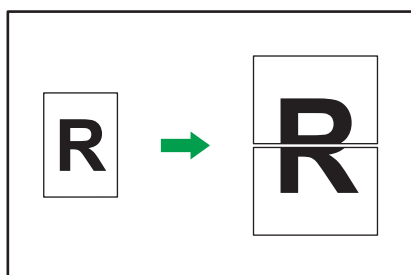
## 拡大連写の種類

2

拡大連写で設定できる用紙の分けかたは以下のとおりです。ここでは原稿の向きが□のときを例に説明します。

- 2 枚に分けて印刷

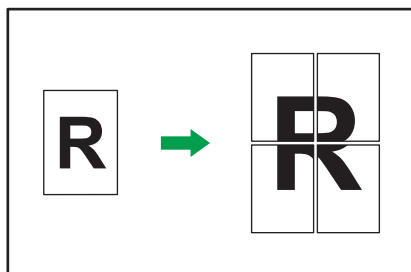
上下 2 枚に分割します。



CKN103

- 4 枚に分けて印刷

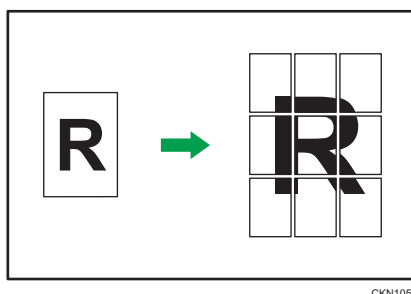
縦 2 枚と横 2 枚に分割します。



CKN104

- 9 枚に分けて印刷

縦 3 枚と横 3 枚に分割します。



↓ 補足

- 不定形サイズの内紙は、拡大連写を設定できません。
- 拡大連写で印刷するとき、画像によっては内紙の裏汚れなどの不具合が発生することがあります。

# スプール印刷を設定する

スプール印刷とは、パソコンから転送される印刷ジョブを一時的に本機に蓄積して印刷する機能です。スプール印刷をすると、大容量のデータのと看、パソコンが早く印刷処理から開放されます。

## ★重要

- スプール印刷中は本機のハードディスクにアクセスするので、データインランプが点滅します。スプール印刷中に本機やパソコンの電源を切ると、ハードディスクが破損することがあります。スプール印刷中は本機やパソコンの電源を切らないでください。
- diprint、LPR、IPP、ftp、SMB (TCP/IP (IPv4))、WSD (Printer) のプロトコルで受信したデータだけスプール印刷できます。

スプール印刷は Web Image Monitor または telnet で設定できます。Web Image Monitor については、『ネットワークの接続/システム初期設定』「Web ブラウザーを使用する」または Web Image Monitor のヘルプを参照してください。telnet については、『ネットワークの接続/システム初期設定』「telnet を使用する」を参照してください。

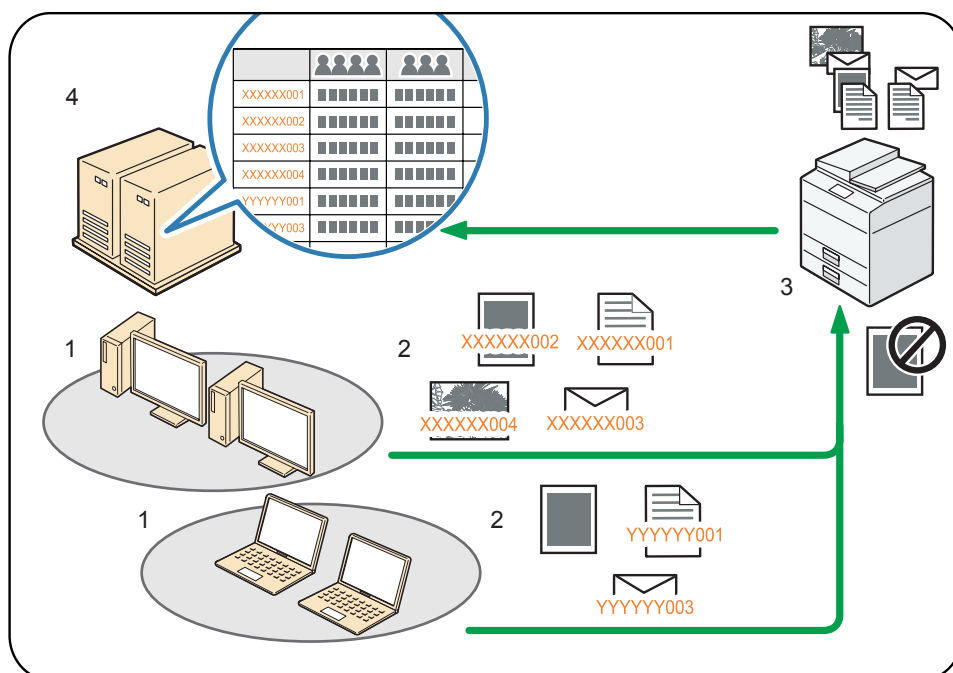
スプール印刷が設定されているときは、スプール中のジョブ一覧を本機の操作部の画面に表示できます。スプール中のジョブ一覧を表示するには、操作部中央下の [ホーム] (🏠) を押し、ホーム画面の [プリンター] アイコンを押してから、[ジョブスプール一覧] を押します。スプールされているジョブの一覧が表示されます。

スプール中のジョブを削除するときは、削除する文書を押し、[消去] を押します。

## 分類コードを登録する

分類コードを登録しておくことで、分類コードごとの印刷枚数が本機に記録されます。

この機能を使用して、たとえば使用目的や個人ごとに分類コードを設定しておくことで、印刷枚数を使用目的や個人ごとに確認できます。勘定科目ごとの収集やクライアントごとの課金管理などに適しています。



CLD005

1. 管理する部や課、プロジェクトチーム、ユーザーなど
2. 使用目的に応じて、分類コードをプリントジョブに入力します。  
詳細は、P.29「分類コードを入力して印刷する」を参照してください。
3. 印刷します。  
印刷時に分類コードの入力を必須とするか任意とするかを、Web Image Monitor で設定します。  
詳細は、P.28「分類コードを設定する」を参照してください。
4. 外部ログ管理システムで分類コードを収集し、管理します。

## 分類コードを設定する

プリントジョブに分類コードを必須とするか任意とするかを、Web Image Monitor で設定します。

**★重要**

- 分類コードを【必須】に設定したとき、分類コードが付与されていないプリントジョブは印刷できません。
- 分類コードを【必須】に設定したときでも、システム設定リストは印刷できます。
- 初期状態は【任意】に設定されています。

**1. Web Image Monitor に管理者モードでログインします。**

ログイン方法は、『ネットワークの接続/システム初期設定』「Web ブラウザーを使用する」を参照してください。

**2. メニューエリアの【機器の管理】から【設定】をクリックします。****3. 「機器」カテゴリの中の【ログ】をクリックします。****4. 「共通設定」カテゴリの中の「分類コード」の【必須】か【任意】をクリックします。****5. [OK] をクリックします。****6. [ログアウト] をクリックします。****7. Web Image Monitor を終了します。**

2

## 分類コードを入力して印刷する

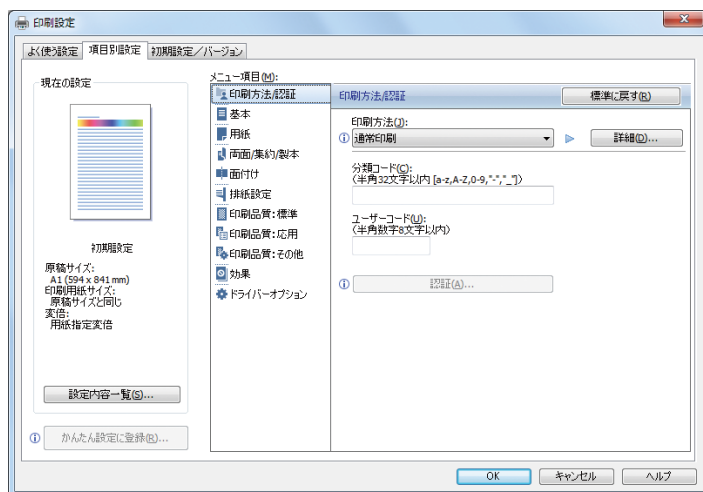
分類コードが必須の環境で印刷するときは、プリントジョブに分類コードを指定して印刷します。

**★重要**

- 入力した分類コードはプリンタードライバーに保存されます。
- 複数の分類コードを切り替えたいときは、プリンタードライバーを別の名前で複数インストールし、それぞれに個別の分類コードを設定します。

**1. 画面左上のワードパッドメニューボタンをクリックし、[印刷] をクリックします。****2. 「プリンターの選択」から印刷で使用するプリンターを選択します。****3. [詳細設定] をクリックします。****4. [項目別設定] タブをクリックします。**

## 5. 「メニュー項目：」で【印刷方法/認証】メニューをクリックします。



## 6. 「分類コード：」ボックスに分類コードを入力します。

## 7. [よく使う設定] タブをクリックします。

[項目別設定] タブをクリックし、[印刷品質：標準] メニューをクリックすることもできます。

## 8. 「印刷品質選択：」プルダウンメニューから [高速(線画)]、[高速]、[標準] または [きれい] を選択します。

## 9. その他の印刷の設定を必要に応じて指定します。

## 10. [OK] をクリックします。

## 11. アプリケーションから印刷の指示をします。

### ↓ 補足

- 「印刷方法：」プルダウンメニューで [ドキュメントボックス] を選択したときは、分類コードを入力できません。



# 複製できない文書を印刷する

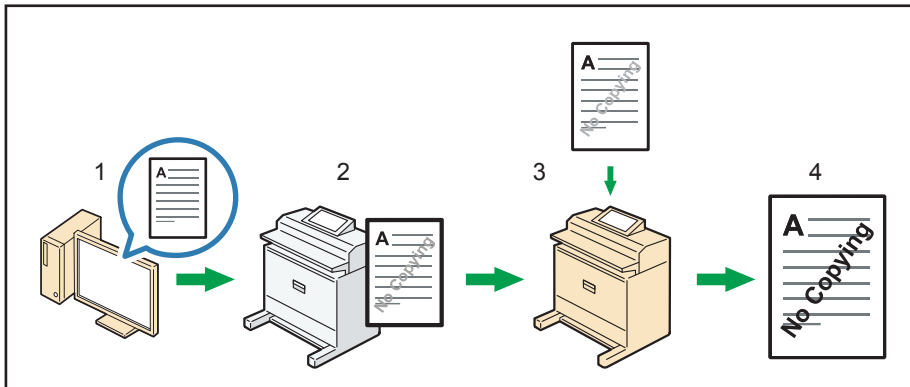
本機では、不正コピー抑止用の文字列とマスクパターンを埋め込んで印刷できます。不正コピー抑止には、「不正コピー抑止地紋」と「不正コピーガード」があります。

## ★重要

- 不正コピー抑止は、必ずしも情報漏えいを防止するものではありません。
- インクセーブ機能は不正コピー抑止と同時に使用できません。

2

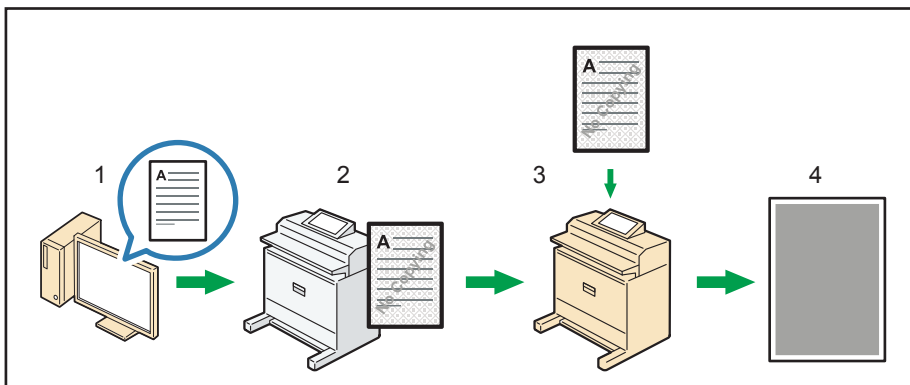
不正コピー抑止地紋を設定した文書を印刷すると



CQF010

1. 不正コピー抑止地紋を設定し、文書を印刷します。
2. 印刷した文書に、設定した不正コピー抑止文字列とマスクパターンが埋め込まれます。
3. 複写機または複合機を使用して、印刷した文書をコピーします。
4. コピーした文書に、不正コピー抑止文字列が浮き上がります。

不正コピーガードを設定した文書を印刷すると



CQF011

1. 不正コピーガードを設定し、文書を印刷します。

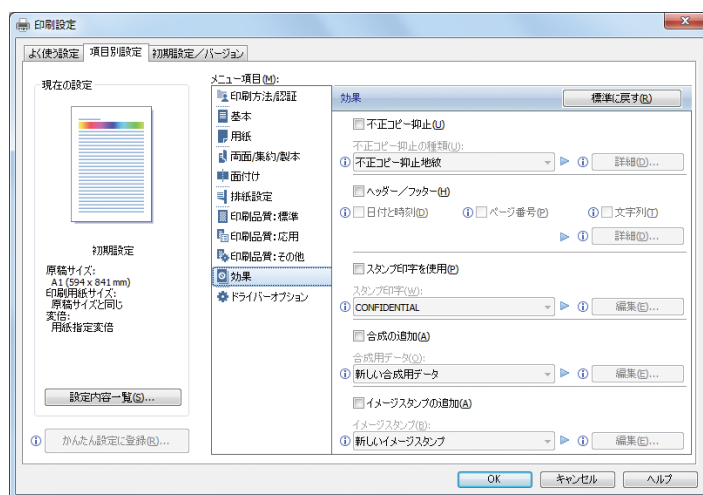
2. 印刷した文書に、不正コピーガード用の地紋と不正コピー抑止文字列が埋め込まれます。
3. 当社の複写機または複合機を使用して、印刷した文書をコピーします。
4. コピーした文書の文字や画像がグレー地に変換されます。

#### ↓ 補足

- 不正コピー抑止はプリンタードライバー、Web Image Monitor または本機の操作部で設定できます。Web Image Monitor での設定については、Web Image Monitor のヘルプを参照してください。操作部での設定については、『ネットワークの接続/システム初期設定』『管理者用設定』を参照してください。

## 不正コピー抑止地紋を設定する

1. 画面左上のワードパッドメニューボタンをクリックし、[印刷] をクリックします。
2. 「プリンターの選択」 から印刷で使用するプリンターを選択します。
3. [詳細設定] をクリックします。
4. [項目別設定] タブをクリックします。
5. 「メニュー項目：」で [効果] メニューをクリックします。



6. [不正コピー抑止] チェックボックスにチェックを入れ、「不正コピー抑止の種類：」プルダウンメニューから [不正コピー抑止地紋] を選択します。
7. [詳細...] をクリックします。
8. 各項目の設定内容を任意に変更し、[OK] をクリックします。

**9. [よく使う設定] タブをクリックします。**

[項目別設定] タブをクリックし、[印刷品質：標準] メニューをクリックすることもできます。

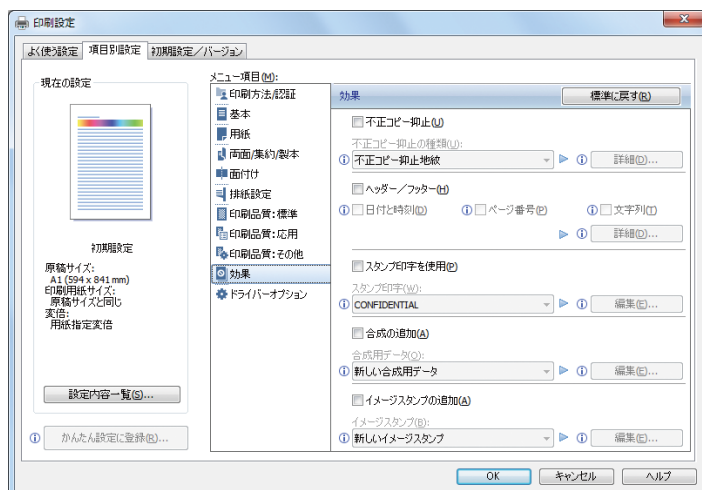
**10. 「印刷品質選択：」プルダウンメニューから [高速(線画)]、[標準] または [きれい] を選択します。****11. その他の印刷の設定を必要に応じて指定します。****12. [OK] をクリックします。****13. アプリケーションから印刷の指示を出します。****↓ 補足**

- 印刷するデータに、部分的に地紋と文字列を埋め込むことはできません。
- 地紋効果は、コピーしたとき、読み取ったとき、ドキュメントボックスに蓄積したときの結果をすべて保証しているものではありません。また蓄積結果は、使用する機種とその設定条件により異なります。
- 地紋効果は、コピーするときの原稿種類設定により、画質の一部に濃淡が発生することがあります。そのようなときは、原稿の種類を [文字] または [写真] に切り替えてください。
- プリンタードライバーで設定できる項目については、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

**不正コピーガードを設定する**

- 1. 画面左上のワードパッドメニューボタンをクリックし、[印刷] をクリックします。**
- 2. 「プリンターの選択」 から印刷で使用するプリンターを選択します。**
- 3. [詳細設定] をクリックします。**
- 4. [項目別設定] タブをクリックします。**

## 5. 「メニュー項目：」で【効果】メニューをクリックします。



## 6. [不正コピー抑止] チェックボックスにチェックを入れ、「不正コピー抑止の種類：」プルダウンメニューから【不正コピーガード】を選択します。

## 7. [詳細...] をクリックします。

## 8. 各項目の設定内容を任意に変更し、[OK] をクリックします。

## 9. [よく使う設定] タブをクリックします。

[項目別設定] タブをクリックし、[印刷品質：標準] メニューをクリックすることもできます。

## 10. 「印刷品質選択：」プルダウンメニューから【高速(線画)】、【標準】または【きれい】を選択します。

## 11. その他の印刷の設定を必要に応じて指定します。

## 12. [OK] をクリックします。

## 13. アプリケーションから印刷の指示を出します。

### ↓ 補足

- 不正コピーガードでグレー地に印刷するには、本機側での設定もあわせて必要です。詳細は、『セキュリティガイド』「不正コピー抑止／不正コピーガード機能」を参照してください。
- 印刷するデータに、部分的な地紋の埋め込みはできません。
- 普通紙または白色度 70%以上の再生紙で、B5 サイズ以上の用紙を使用してください。
- プリンタードライバーで設定できる項目については、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

## おことわり

- 当社は、不正コピー抑止地紋による不正コピー抑止効果と不正コピーガード機能が、常時有効に機能することを保証するものではありません。使用する用紙ならびにコピー機の機種や設定条件などによっては、不正コピー抑止地紋による不正コピー抑止効果と不正コピーガード機能が有効に機能しないことがあります。この点をご理解のうえ、ご使用ください。
- 不正コピー抑止地紋と不正コピーガード機能を使用または使用できなかったことで生じた損害について、当社は一切その責任をおいかねます。あらかじめご了承ください。

## 指定した色だけで印刷する

1. 画面左上のワードパッドメニューボタンをクリックし、[印刷] をクリックします。
2. 「プリンターの選択」 から印刷で使用するプリンターを選択します。
3. [詳細設定] をクリックします。
4. [項目別設定] タブをクリックします。
5. 印刷に使用する色の組み合わせを選択します。

印刷設定

よく使う設定 | 項目別設定 | 初期設定 / パージョン

現在の設定

初期設定

原稿サイズ:  
A1 (594 x 841 mm)  
印刷用紙サイズ  
原稿サイズと同じ  
実測:  
用紙指定実測

設定内容一覧 (S)...

① かんたん設定に登録 (S)...

メニュー項目 (M):

- 印刷方法/配列
- 基本
- 用紙
- 両面/集約/版数
- 面付け
- 排版設定
- 印刷品質:標準
- 印刷品質:応用
- 印刷品質:その他
- 効果
- ドライバオプション

印刷品質:標準

標準に戻す (R)

印刷品質選択 (S): 高速

画面と速度のバランス (P): 標準

インクセーブ (I): しない

2色 (C): オフ

☐ 片方向印刷に固定する (U)

デバッグ (D): 自動

カラーマッチング (C): 自動

① 自動

① ホストシステムによる処理

グレー印刷方式 (G): 黒1色

解像度 (D): 500 x 600 dpi

① 写真 (Perceptual)

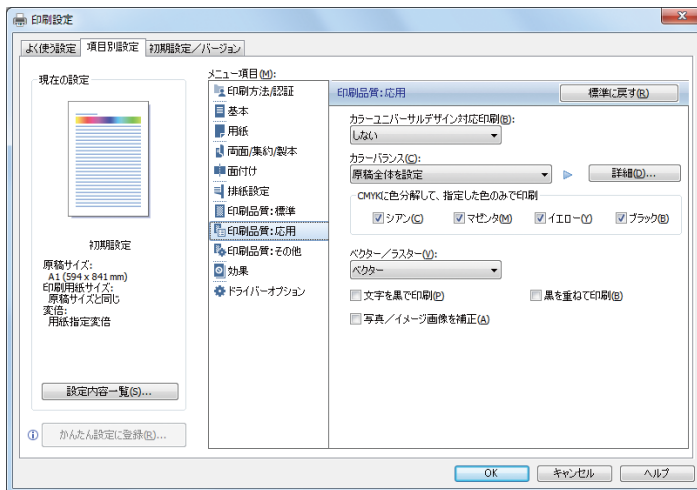
① 詳細 (D)...

① 詳細 (D)...

① 目的 (P):

OK キャンセル ヘルプ

CMYK に色分解して、指定した色だけで印刷するときは、「メニュー項目：」で [印刷品質：応用] メニューをクリックします。



「CMYK に色分解して、指定した色のみで印刷」で使用しない色のチェックボックスのチェックを外します。

## 6. [よく使う設定] タブをクリックします。

[項目別設定] タブをクリックし、[印刷品質：標準] メニューをクリックすることもできます。

## 7. 「印刷品質選択：」プルダウンメニューから [高速(線画)]、[高速]、[標準] または [きれい] を選択します。

## 8. その他の印刷の設定を必要に応じて指定します。

## 9. [OK] をクリックします。

## 10. アプリケーションから印刷の指示をします。

## モノクロで印刷する

### 1. 画面左上のワードパッドメニューボタンをクリックし、[印刷] をクリックします。

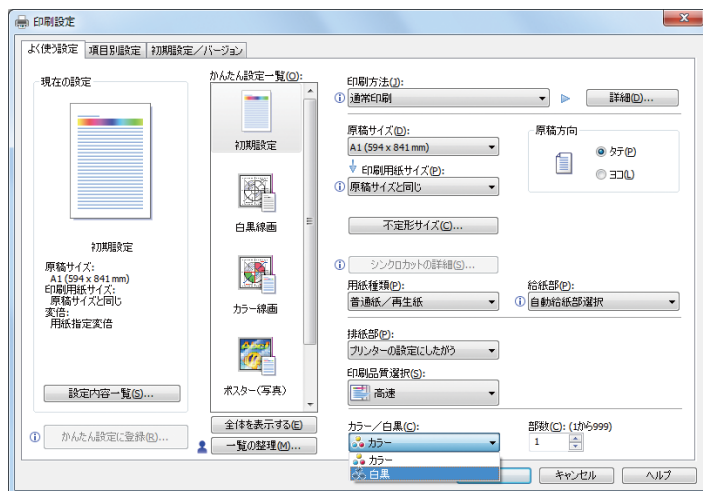
### 2. 「プリンターの選択」から印刷で使用するプリンターを選択します。

### 3. [詳細設定] をクリックします。

### 4. [よく使う設定] タブをクリックします。

[項目別設定] タブをクリックし、[基本] メニューをクリックすることもできます。

## 5. 「カラー／白黒：」プルダウンメニューから【白黒】を指定します。



## 6. [印刷品質選択:] プルダウンメニューから [高速(線画)]、[高速]、[標準] または [きれい] を選択します。

印刷品質は、[項目別設定] タブの [印刷品質：標準] メニューからも設定できます。

## 7. その他の印刷の設定を必要に応じて指定します。

## 8. [OK] をクリックします。

## 9. アプリケーションから印刷の指示を出します。

## モノクロ印刷の注意

アプリケーションによっては、文字以外のグレースケールや無彩色部分がカラーイメージとして認識され、CMYK4色で印刷または課金されることがあります。確実に白黒で印刷するには、プリンタードライバの [印刷品質：標準] メニューで、「グレー印刷方式：」プルダウンメニューから [黒1色] を選択してください。詳細はプリンタードライバのヘルプを参照してください。

## インクセーブ機能を使用する

インクセーブ機能を使用すると、通常よりも薄い色で印刷されるため、インクを節約できます。

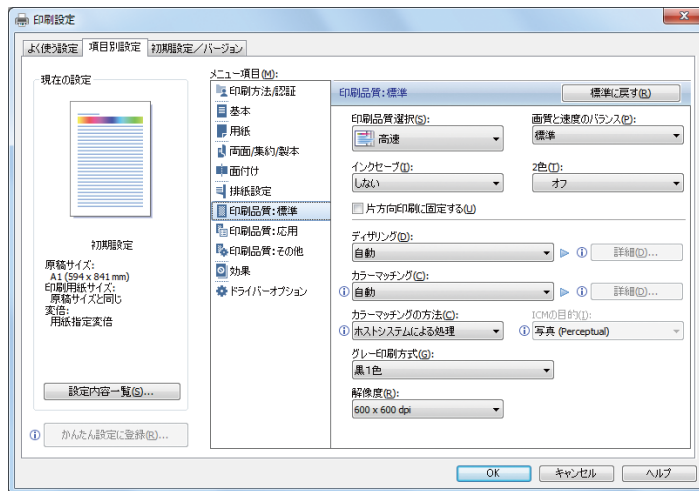
### ★重要

- インクセーブ機能は不正コピー抑止と同時に使用できません。

## 1. 画面左上のワードパッドメニューボタンをクリックし、[印刷] をクリックします。



2. 「プリンターの選択」 から印刷で使用するプリンターを選択します。
3. [詳細設定] をクリックします。
4. [項目別設定] タブをクリックします。
5. 「メニュー項目：」 で [印刷品質：標準] メニューをクリックします。



6. 「インクセーブ：」 プルダウンメニューから [する] を選択します。
7. 「印刷品質選択：」 プルダウンメニューから [高速(線画)]、[高速]、[標準] または [きれい] を選択します。
8. その他の印刷の設定を必要に応じて指定します。
9. [OK] をクリックします。
10. アプリケーションから印刷の指示を出します。

# ソート

会議資料など複数部数の文書を印刷するとき、ページ順に仕分けして印刷できます。パソコンから送信されてきたデータをメモリーに読み込み、ソートします。

## ★重要

- 最大 1,000 ページまでの文書を 999 部までソートできます。

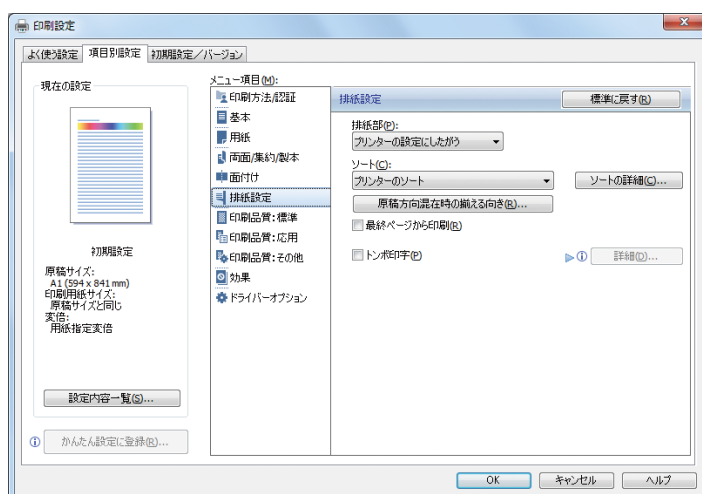
## ソート

1 部ずつそろえて印刷します。



CKN0109

1. 画面左上のワードパッドメニューボタンをクリックし、[印刷] をクリックします。
2. 「プリンターの選択」 から印刷で使用するプリンターを選択します。
3. [詳細設定] をクリックします。
4. [項目別設定] タブをクリックします。
5. 「メニュー項目：」で [排紙設定] メニューをクリックします。



6. 「ソート：」プルダウンメニューから [プリンターのソート] または [アプリケーションのソート] を選択します。

**7. [よく使う設定] タブをクリックします。**

[項目別設定] タブをクリックし、[印刷品質：標準] メニューをクリックすることもできます。

**8. 「印刷品質選択：」プルダウンメニューから [高速(線画)]、[高速]、[標準] または [きれい] を選択します。**

**9. その他の印刷の設定を必要に応じて指定します。**

**10. [OK] をクリックします。**

**11. アプリケーションから印刷の指示をします。**

**↓ 補足**

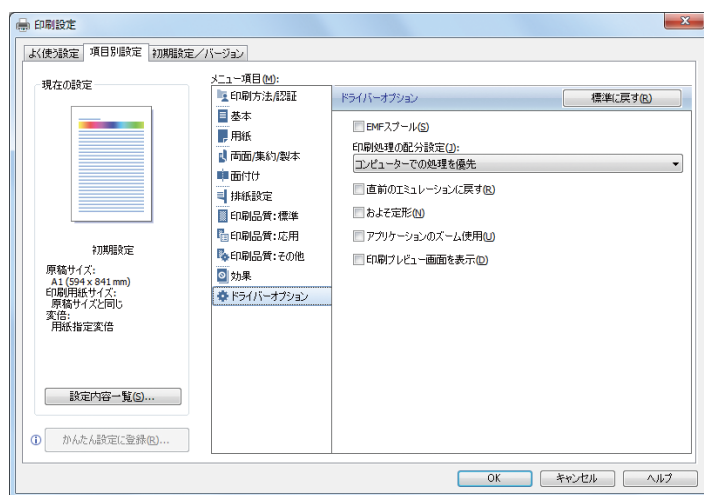
- プリンタードライバーでソートの設定をするときに、[アプリケーションのソート] を指定していると、意図しない印刷結果になることがあります。[プリンターのソート] を指定して印刷してください。
- ソートできる用紙サイズと枚数については、『保守/仕様』『仕様一覧』を参照してください。

# 印刷終了後にプリンターのエミュレーションをもとに戻す

エミュレーションを併用している環境で、プリンタードライバーから印刷ジョブを送信したときに、自動で直前に使用していたエミュレーションに戻す機能です。

2

1. 画面左上のワードパッドメニューボタンをクリックし、[印刷] をクリックします。
2. 「プリンターの選択」 から印刷で使用するプリンターを選択します。
3. [詳細設定] をクリックします。
4. [項目別設定] タブをクリックします。
5. 「メニュー項目：」で [ドライバーオプション] メニューをクリックします。



6. [直前のエミュレーションに戻す] チェックボックスにチェックを入れます。
7. 「メニュー項目：」で [印刷品質] メニューをクリックします。
8. 「印刷品質選択：」プルダウンメニューから [高速(線画)]、[高速]、[標準] または [きれい] を選択します。
9. その他の印刷の設定を必要に応じて指定します。
10. [OK] をクリックします。
11. アプリケーションから印刷の指示をします。

# 印刷を中止する

本機とパソコンから印刷を中止します。中止する方法は印刷データの状態によって異なります。状況を確認し、以下の手順で操作します。

## 1. 印刷を中止するデータが、本機から印刷されているか確認します。

データが印刷されていなくてもデータインランプが点滅または点灯していれば、本機はデータを受信しています。

## 2. 印刷を中止します。

データの印刷状況によって、次のいずれかの手順で操作します。

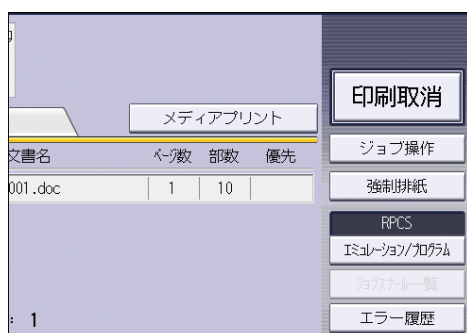
2

### 印刷開始前のとき

1. Windows のタスクトレイのプリンターアイコンをダブルクリックします。
2. 印刷を中止する文書のドキュメント名をクリックして反転表示させます。
3. [ドキュメント] メニューの [キャンセル] をクリックします。

### 印刷中のとき

1. 画面中央下の [ホーム] (🏠) を押します。
2. [プリンター] アイコンを押します。
3. [印刷取消] または [ストップ] を押します。



4. 印刷中のジョブを消去するときは [印刷中止]、本機に送信したすべてのジョブを消去するときは [全ジョブ取消] を押します。
5. [消去する] を押します。

### ↓ 補足

- 印刷を中止したデータが途中から再び印刷されるときは、[プリンター初期設定] の [インターフェース設定] タブの [インターフェース切替時間] を長くしてください。
- 大容量データの印刷を中止するときは、[印刷取消] または [ストップ] を押したあと、パソコン側からも印刷を中止することをお勧めします。

## 用紙サイズや用紙種類のエラーが表示されたとき

印刷時に指定した用紙サイズや用紙種類に一致する給紙部がないときや、本機にセットした用紙がなくなったときは、本機の操作部に警告画面が表示されます。印刷を中止し、用紙設定を確認してから、再度印刷してください。

2

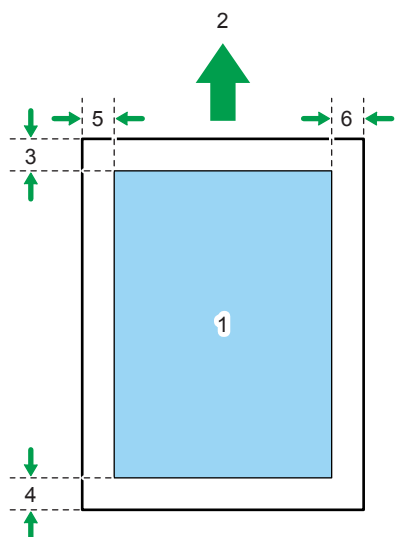
1. [印刷取消] を押します。
2. 印刷中のジョブを消去するときは [印刷中止]、本機に送信したすべてのジョブを消去するときは [全ジョブ取消] を押します。
3. [消去する] を押します。

### ↓ 補足

- 印刷を中止したデータが途中から再び印刷されるときは、[プリンター初期設定] の [インターフェース設定] タブの [インターフェース切替時間] を長くしてください。
- 大容量データの印刷を中止するときは、[印刷取消] を押したあと、パソコン側からも印刷を中止することをお勧めします。

## 印刷範囲

本機の推奨印刷範囲は以下の図のとおりです。



• 給紙部 1 または給紙部 2 を使用するとき

1. 印刷範囲
2. 給紙方向
3. 約 3.0mm
4. 約 3.0mm
5. 約 3.0mm
6. 約 3.0mm

• 手差し給紙部を使用するとき

1. 印刷範囲
2. 給紙方向
3. 約 3.0mm
4. 約 18.0mm
5. 約 3.0mm
6. 約 3.0mm

↓ 補足

- 印刷範囲は、用紙サイズやプリンタードライバーの設定によって異なることがあります。



- プリンタードライバーや印刷条件の設定によっては推奨印刷範囲外に印刷できますが、思い通りの印刷結果が得られない、または用紙が正しく送られないことがあります。
- 最大領域印刷を設定しても、機能に対応していないため設定は無効になります。



## 3. プリンターの動作を設定する





操作部での、プリンターの動作の設定方法を説明します。印刷する前に設定しておくとな利な機能です。

### エラージョブの処理方法を設定する

#### 用紙設定が一致しないときに自動的に印刷を中止する

3

プリンタードライバーから指示した給紙部に、条件の合う用紙サイズや用紙種類がセットされていないとき、印刷が中断され、エラーメッセージが表示されます。給紙部に正しい用紙をセットし直して印刷を継続するか、印刷を自動的に中止して本機をエラーから解放するかを設定します。

1. 画面中央下の【ホーム】()を押します。
2. 左にフリックし、【初期設定】アイコン()を押します。
3. 【本体初期設定】を押します。
4. 【プリンター初期設定】を押します。
5. 【システム設定】タブを押します。
6. 【エラースキップ】を押します。
7. 【しない】または印刷を中止するまでの時間を指定します。  
【しない】を指定したときは、エラー発生後、給紙部に正しい用紙をセットすると印刷を継続します。  
時間を指定したときは、指定した時間の経過後、自動的に印刷を中止します。
8. 【設定】を押します。
9. 画面右上の【初期設定】()を押します。
10. 画面中央下の【ホーム】()を押します。

↓ 補足

- 設定項目については、P.89「システム設定」を参照してください。

#### エラージョブを自動的に蓄積する





エラーで印刷が中止された文書を自動的に本機に蓄積します。エラーが発生したときに、そのまま次の文書の印刷を継続できます。通常印刷文書、試し印刷文書、保存文書でこの機能を使用できます。それぞれプリンタードライバーの「印刷方法：」メニューから指定

できます。詳細は、P.53 「ハードディスクに文書を蓄積して印刷する」を参照してください。

本機に蓄積された文書は、操作部を使用して印刷を再開できます。詳細は、P.65 「エラーで蓄積された文書を印刷する」を参照してください。

★重要

- 以下のような印刷設定に関するエラーで印刷が中止されたときに、文書が自動的に蓄積されます。
  - 印刷時に指定した用紙サイズまたは用紙種類の用紙がなくなったとき
  - 印刷時に指定した給紙部が本機にセットされていないとき
  - プリンタードライバやコマンドで指定した用紙サイズまたは用紙種類が本機のどの給紙部とも一致しないとき
- 総ページ数が 1,000 ページまでの文書を 200 件まで自動で蓄積できます。

1. 画面中央下の [ホーム] () を押します。
2. 左にフリックし、[初期設定] アイコン () を押します。
3. [本体初期設定] を押します。
4. [プリンター初期設定] を押します。
5. [システム設定] タブを押します。
6. [エラージョブ蓄積・追い越し] を押します。
7. [する] を押します。
8. 必要に応じて、本機がエラーを検知するページ数を変更します。
9. [設定] または [#] を押します。
10. 画面右上の [初期設定] () を押します。
11. 画面中央下の [ホーム] () を押します。

↓補足

- 設定項目については、P.89 「システム設定」を参照してください。
- 指定した文書の種類によって蓄積の方法が異なります。
  - プリンタードライバで [通常印刷] を指定した文書は、保留印刷文書として蓄積されます。保留印刷文書の印刷については、P.60 「操作部を使用して保留印刷文書を印刷する」を参照してください。
  - プリンタードライバで [試し印刷] を指定した文書は、確認用の 1 ページ目も含めて試し印刷文書として蓄積されます。試し印刷文書の印刷については、P. 54 「2 部目以降を印刷する」を参照してください。

- プリンタードライバーで「保存して印刷」を指定した文書は、保存文書として蓄積されます。保存文書の印刷については、P.63「操作部を使用して保存文書を印刷する」を参照してください。



## 4. 蓄積文書を印刷する

本機に蓄積された文書の印刷と管理の方法を説明します。文書の蓄積方法は、Windows 7 に付属の「ワードパッド」で RPCS プリンタードライバを使用したときを例に説明します。手順で説明している画面の表示はアプリケーションによって異なることがあります。

### ハードディスクに文書を蓄積して印刷する

あらかじめプリンタードライバからの印刷指示で本機のハードディスクにデータを蓄積し、操作部を使用して蓄積したデータを印刷または削除できます。

#### ★重要

- 以下の条件のとき、文書は本機に蓄積されません。蓄積されなかった文書は、エラー履歴で確認できます。
  - 本機に蓄積した文書データの合計が 100 件に達したとき（印刷データによっては、この文書数よりも少なくなることがあります。）
  - 1 文書の総ページ数が 1,000 ページを超えたとき
  - 送信した文書データと本機に蓄積されている文書データとの合計が 3,000 ページを超えたとき（印刷データによっては、この文書数よりも少なくなることがあります。）

この機能で利用できる印刷方法の種類は以下のとおりです。

#### • 試し印刷

複数部数印刷するときなど、最初に 1 部だけ印刷し、その結果を確認したあとに操作部を使用して残り部数を印刷できます。いったん本機にデータを蓄積し、操作部を使用して蓄積したデータを印刷できます。内容や印刷の指定を間違えたときなどに大量のミスプリントを防止できます。設定については、P.54 「試し印刷をする」を参照してください。

#### • 機密印刷

ネットワークでプリンターを共有していて、他人に見られたくない文書を印刷するときなどに有効な機能です。機密印刷を使用すると、本機の操作部からパスワードを入力しないと印刷できなくなるので、他人に見られる心配がありません。設定については、P.56 「機密印刷をする」を参照してください。

#### • 保留印刷

本機に文書を一時的に蓄積し、必要に応じて印刷できます。複数の文書をまとめて印刷するときなどに有効です。また、文書の印刷時刻を指定できます。指定した時刻になると、自動的に印刷されます。設定については、P.59 「保留文書を印刷する」を参照してください。

#### • 保存文書

本機に文書を蓄積し、必要に応じて印刷できます。印刷終了後も文書が消去されない  
ので、繰り返し印刷するときなどに有効です。設定については、P.62「保存文書を  
印刷する」を参照してください。

#### ↓ 補足

- 本機の主電源スイッチを切っても、蓄積された印刷文書は消去されずに残りますが、  
[一時置き文書自動消去設定] や [保存文書自動消去設定] が優先されます。文書の  
自動消去設定については、P.87「データ操作/管理」を参照してください。

## 試し印刷をする

### 4

#### 1 部目を印刷する

1. 画面左上のワードパッドメニューボタンをクリックし、[印刷] をクリックし  
ます。
2. 「プリンターの選択」 から印刷で使用するプリンターを選択します。
3. [詳細設定] をクリックします。
4. 「印刷方法：」プルダウンメニューから [試し印刷] を選択します。
5. [詳細...] をクリックします。
6. 「ユーザー ID の入力：」にユーザー ID を入力します。
7. [OK] をクリックします。
8. 「印刷品質選択：」プルダウンメニューから [高速(線画)]、[高速]、[標準]  
または [きれい] を選択します。


印刷品質は、[項目別設定] タブの [印刷品質：標準] メニューからも設定できます。

9. 必要に応じて、その他の印刷条件を設定します。
10. [OK] をクリックします。
11. アプリケーションから印刷の指示をします。

#### 2 部目以降を印刷する

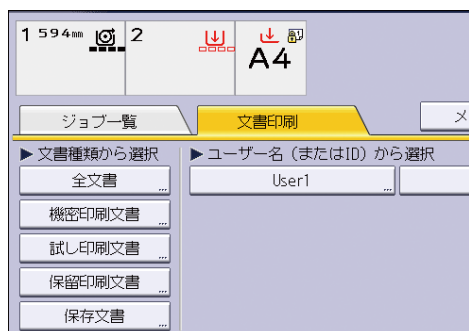
#### ★ 重要

- 印刷が終了すると、蓄積されていた文書は消去されます。

1. 画面中央下の [ホーム] () を押します。
2. [プリンター] アイコンを押します。



### 3. [文書印刷] タブを押します。



### 4. [試し印刷文書] を押します。

### 5. 印刷する文書を選択します。

文書を選択してから、[全ジョブ選択] を押すと、すべての試し印刷文書を選択できます。

### 6. [印刷継続] を押します。

### 7. 印刷部数を変更するときはテンキーで部数を入力し、[印刷継続] を押します。

#### ↓ 補足

- 複数の文書を選択して部数を変更すると、選択したすべての文書が変更した部数で印刷されます。部数を変更しないときは、各文書を蓄積するときに指定した部数で印刷されます。
- 2 部目以降の印刷中に印刷を中止するときは、プリンター画面で [印刷取消] または [ストップ] を押します。印刷を中止すると、本機に蓄積した文書は消去されます。
- 試し印刷文書は、Web Image Monitor でも印刷できます。詳細は、Web Image Monitor のヘルプを参照してください。

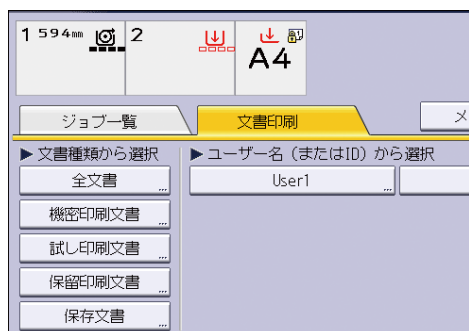
## 試し印刷文書を消去する

試し印刷の内容を確認し、2 部目以降を印刷しないときは、本機に蓄積されている文書を消去します。

### 1. 画面中央下の [ホーム] (🏠) を押します。

### 2. [プリンター] アイコンを押します。

### 3. [文書印刷] タブを押します。



### 4. [試し印刷文書] を押します。

### 5. 消去する文書を選択します。

文書を選択してから、[全ジョブ選択] を押すと、すべての試し印刷文書を選択できます。

### 6. [消去] を押します。

### 7. [消去する] を押します。

#### ↓ 補足

- 試し印刷文書は、Web Image Monitor でも消去できます。詳細は、Web Image Monitor のヘルプを参照してください。

## 機密印刷をする

### 機密印刷文書を本機に蓄積する

1. 画面左上のワードパッドメニューボタンをクリックし、[印刷] をクリックします。
2. 「プリンターの選択」 から印刷で使用するプリンターを選択します。
3. [詳細設定] をクリックします。
4. 「印刷方法：」 プルダウンメニューから [機密印刷] を選択します。
5. [詳細...] をクリックします。
6. 「ユーザー ID の入力：」 にユーザー ID を入力し、「パスワード：」 にパスワードを入力します。
7. [OK] をクリックします。

8. 「印刷品質選択：」プルダウンメニューから [高速(線画)]、[高速]、[標準] または [きれい] を選択します。

印刷品質は、[項目別設定] タブの [印刷品質：標準] メニューからも設定できます。

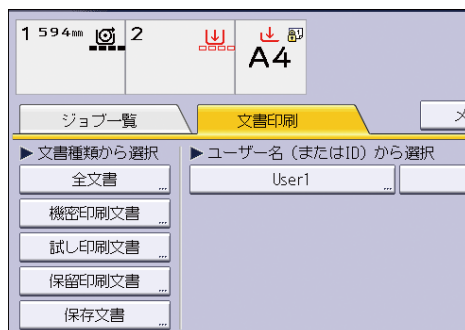
9. 必要に応じて、その他の印刷条件を設定します。
10. [OK] をクリックします。
11. アプリケーションから印刷の指示をします。

## 操作部を使用して機密印刷文書を印刷する

### ★ 重要

- 印刷が終了すると、蓄積されていた文書は消去されます。

1. 画面中央下の [ホーム] (🏠) を押します。
2. [プリンター] アイコンを押します。
3. [文書印刷] タブを押します。



4. [機密印刷文書] を押します。
5. 印刷する文書を選択します。  
文書を選択してから、[全ジョブ選択] を押すと、すべての機密印刷文書を選択できます。
6. [印刷継続] を押します。
7. テンキーでパスワードを入力し、[実行] を押します。
8. 印刷部数を変更するときはテンキーで部数を入力し、[印刷継続] を押します。

### ↓ 補足

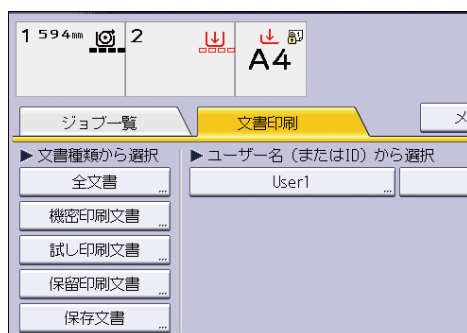
- 複数の文書を選択したときは、パスワードが一致した文書が印刷の対象です。確認画面には、印刷される文書数が表示されます。

- 複数の文書を選択して部数を変更すると、選択したすべての文書が変更した部数で印刷されます。部数を変更しないときは、各文書を蓄積するときに指定した部数で印刷されます。
- 印刷開始後に印刷を中止するときは、プリンター画面で[印刷取消]または[ストップ]を押します。印刷を中止すると、本機に蓄積した文書は消去されます。
- 機密印刷文書は、Web Image Monitor でも印刷できます。詳細は、Web Image Monitor のヘルプを参照してください。

## 機密印刷文書を消去する

4

1. 画面中央下の[ホーム] (🏠) を押します。
2. [プリンター] アイコンを押します。
3. [文書印刷] タブを押します。



4. [機密印刷文書] を押します。
5. 消去する文書を選択します。  
文書を選択してから、[全ジョブ選択] を押すと、すべての機密印刷文書を選択できます。
6. [消去] を押します。
7. テンキーでパスワードを入力し、[実行] を押します。
8. [消去する] を押します。

### ↓ 補足

- 複数の文書を選択したときは、パスワードが一致した文書が消去の対象です。確認画面には、消去される文書数が表示されます。
- 機密印刷文書は、Web Image Monitor でも消去できます。詳細は、Web Image Monitor のヘルプを参照してください。

## 保留文書を印刷する

### 保留印刷文書を本機に蓄積する

1. 画面左上のワードパッドメニューボタンをクリックし、[印刷] をクリックします。
2. 「プリンターの選択」 から印刷で使用するプリンターを選択します。
3. [詳細設定] をクリックします。
4. 「印刷方法：」 プルダウンメニューから [保留印刷] を選択します。
5. [詳細...] をクリックします。
6. 「ユーザー ID の入力：」 にユーザー ID を入力します。  
必要に応じて、ファイル名も設定できます。
7. 文書の印刷時刻を指定するときは、[印刷時刻指定] チェックボックスにチェックを付け、時刻を指定します。  
指定できる印刷時刻は 24 時間形式です。
8. [OK] をクリックします。
9. 「印刷品質選択：」 プルダウンメニューから [高速(線画)]、[高速]、[標準] または [きれい] を選択します。  
印刷品質は、[項目別設定] タブの [印刷品質：標準] メニューからも設定できます。
10. 必要に応じて、その他の印刷条件を設定します。
11. [OK] をクリックします。
12. アプリケーションから印刷の指示をします。


#### ↓ 補足

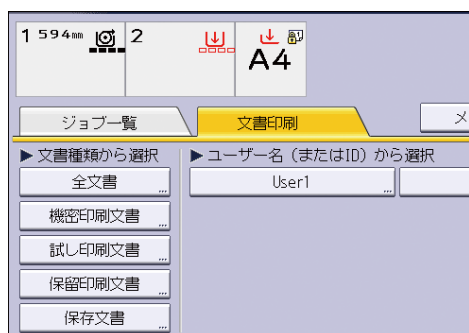
- 指定した印刷時刻と本機のシステム時計の時刻とに数分の差しかないときは、すぐに印刷されることがあります。
- 本機の主電源スイッチが切れているときは、指定した時刻に文書が印刷されません。指定時刻を過ぎた文書を印刷するときは、あらかじめ操作部の [プリンター初期設定] にある [主電源 Off 時の未処理文書] を [主電源 On で印刷する] に設定してください。詳細は、P.89 「システム設定」 を参照してください。
- 操作部の画面にエラーメッセージが表示されているときは、指定した時刻であっても文書が印刷されません。

## 操作部を使用して保留印刷文書を印刷する

### ★重要

- 印刷が終了すると、蓄積されていた文書は消去されます。

1. 画面中央下の［ホーム］（）を押します。
2. ［プリンター］アイコンを押します。
3. ［文書印刷］タブを押します。



4. ［保留印刷文書］を押します。

5. 印刷する文書を選択します。

文書を選択してから、［全ジョブ選択］を押すと、すべての保留印刷文書を選択できます。

6. ［印刷継続］を押します。


7. 印刷部数を変更するときはテンキーで部数を入力し、［印刷継続］を押します。

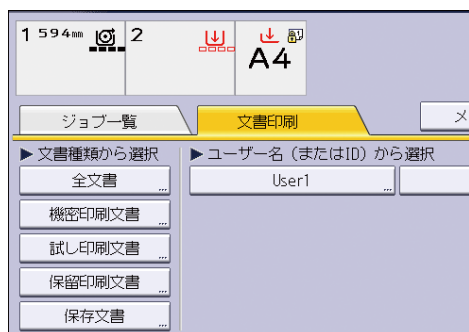
### ↓補足

- 複数の文書を選択して部数を変更すると、選択したすべての文書が変更した部数で印刷されます。部数を変更しないときは、各文書を蓄積するときに指定した部数で印刷されます。
- 印刷時刻が指定された保留印刷文書を指定時刻になる前に印刷するときは、操作部を使用して印刷します。
- 印刷開始後に印刷を中止するときは、プリンター画面で［印刷取消］または［ストップ］を押します。印刷を中止すると、本機に蓄積した文書は消去されます。
- 保留印刷文書は、Web Image Monitor でも印刷できます。詳細は、Web Image Monitor のヘルプを参照してください。

## 保留印刷文書の指定時刻を変更する

本機に蓄積された保留印刷文書の指定時刻は、操作部を使用して変更できます。保留印刷文書の指定時刻を設定したり解除したりできます。

1. 画面中央下の【ホーム】（）を押します。
2. 【プリンター】アイコンを押します。
3. 【文書印刷】タブを押します。



4. 【保留印刷文書】を押します。
5. 印刷時刻を変更する保留印刷文書を選択します。
6. 【印刷時刻指定】を押します。
7. テンキーで印刷時刻を入力します。


印刷時刻の指定を解除するときは、【解除】を押します。

8. 【OK】 または 【#】 を押します。

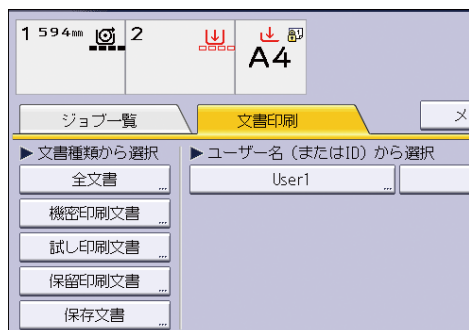
### ↓ 補足

- 保留印刷文書の印刷時刻は、Web Image Monitor でも変更、追加、消去できます。詳細は、Web Image Monitor のヘルプを参照してください。

## 保留印刷文書を消去する

1. 画面中央下の【ホーム】（）を押します。
2. 【プリンター】アイコンを押します。

### 3. [文書印刷] タブを押します。



### 4. [保留印刷文書] を押します。

### 5. 消去する文書を選択します。

文書を選択してから、[全ジョブ選択] を押すと、すべての保留印刷文書を選択できます。

### 6. [消去] を押します。

### 7. [消去する] を押します。

#### ↓ 補足

- 保留印刷文書は、Web Image Monitor でも消去できます。詳細は、Web Image Monitor のヘルプを参照してください。

## 保存文書を印刷する

### 保存文書を本機に蓄積する

1. 画面左上のワードパッドメニューボタンをクリックし、[印刷] をクリックします。
2. 「プリンターの選択」 から印刷で使用するプリンターを選択します。
3. [詳細設定] をクリックします。
4. 「印刷方法：」 プルダウンメニューから保存文書の印刷方法を選択します。

保存文書では 4 つの印刷方法を選択できます。

[プリンターに保存 (共有)] と [保存して印刷 (共有)] を使用するとき、あらかじめ認証を有効にします。詳細は、ドライバーのヘルプを参照してください。

- プリンターに保存  
本機に文書を蓄積し、あとから操作部を使用して印刷します。
- 保存して印刷



本機に文書を蓄積すると同時に印刷します。

- プリンターに保存（共有）

本機に文書を蓄積し、あとから操作部を使用して印刷します。文書作成者のほかに、印刷権限を持つユーザーが印刷できます。

- 保存して印刷（共有）

本機に文書を蓄積すると同時に印刷します。文書作成者のほかに、印刷権限を持つユーザーが印刷できます。

5. [詳細...] をクリックします。

6. 「ユーザー ID の入力：」にユーザー ID を入力します。

必要に応じて、ファイル名とパスワードも設定できます。

7. [OK] をクリックします。

8. 「印刷品質選択：」プルダウンメニューから [高速(線画)]、[高速]、[標準] または [きれい] を選択します。

印刷品質は、[項目別設定] タブの [印刷品質：標準] メニューからも設定できます。

9. 必要に応じて、その他の印刷条件を設定します。

10. [OK] をクリックします。

11. アプリケーションから印刷の指示をします。

## 操作部を使用して保存文書を印刷する

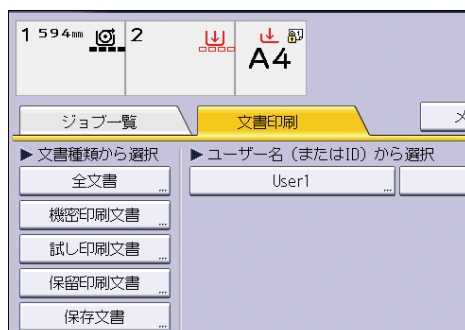
### ★ 重要

- 印刷が終了しても、蓄積した保存文書は消去されません。文書を消去する方法は、P.64 「保存文書を消去する」を参照してください。

1. 画面中央下の [ホーム] (🏠) を押します。

2. [プリンター] アイコンを押します。

3. [文書印刷] タブを押します。



#### 4. [保存文書] を押します。

#### 5. 印刷する文書を選択します。

文書を選択してから、[全ジョブ選択] を押すと、すべての保存文書を選択できます。

#### 6. [印刷継続] を押します。

文書にパスワードが設定されているときは、パスワード入力画面が表示されます。パスワードを入力します。

複数の文書を選択し、パスワード付の文書が含まれていたときは、パスワードが一致した文書と、パスワードが設定されていない文書が印刷の対象です。確認画面には、印刷される文書数が表示されます。

#### 7. 印刷部数を変更するときはテンキーで部数を入力し、[印刷継続] を押します。

##### ↓ 補足

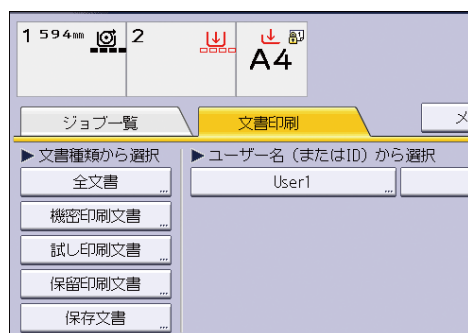
- 複数の文書を選択して部数を変更すると、選択したすべての文書が変更した部数で印刷されます。部数を変更しないときは、各文書を蓄積するときに指定した部数で印刷されます。
- 印刷開始後に印刷を中止するときは、プリンター画面で[印刷取消] または[ストップ] を押します。[印刷取消] を押しても、蓄積した保存文書は消去されません。
- 保存文書は、Web Image Monitor でも印刷できます。詳細は、Web Image Monitor のヘルプを参照してください。

### 保存文書を消去する

#### 1. 画面中央下の [ホーム] (🏠) を押します。

#### 2. [プリンター] アイコンを押します。

#### 3. [文書印刷] タブを押します。



#### 4. [保存文書] を押します。

## 5. 消去する文書を選択します。

文書を選択してから、[全ジョブ選択] を押すと、すべての保存文書を選択できます。

## 6. [消去] を押します。

文書にパスワードが設定されているときは、パスワード入力画面が表示されます。パスワードを入力します。

複数の文書を選択し、パスワード付きの文書が含まれていたときは、パスワードが一致した文書と、パスワードが設定されていない文書が消去の対象です。確認画面には、消去される文書数が表示されます。

## 7. [消去する] を押します。



- 保存文書は、Web Image Monitor でも消去できます。詳細は、Web Image Monitor のヘルプを参照してください。

4

## エラーで蓄積された文書を印刷する

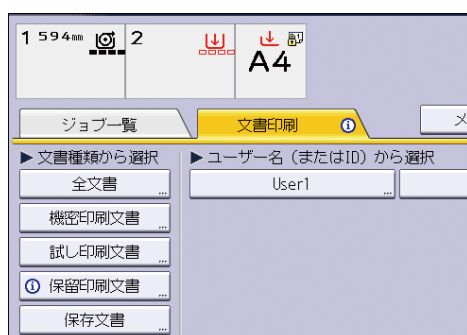
操作部の[プリンター初期設定]にある[エラージョブ蓄積・追い越し]により、文書が本機に蓄積されたときは、操作部を使用して印刷します。

[エラージョブ蓄積・追い越し]については、P.49「エラージョブを自動的に蓄積する」を参照してください。

### 1. 画面中央下の[ホーム] (🏠) を押します。

### 2. [プリンター] アイコンを押します。

### 3. [文書印刷] タブを押します。



### 4. 印刷する文書種類を選択します。

### 5. 印刷する文書を選択します。

文書を選択してから、[全ジョブ選択] を押すと、同じ種類の文書をすべて選択できます。

## 6. [印刷継続] を押します。

文書にパスワードが設定されているときは、パスワード入力画面が表示されます。パスワードを入力します。

複数の文書を選択した場合に、パスワード付の文書が含まれていたときは、パスワードが一致した文書とパスワードが設定されていない文書が印刷の対象です。確認画面には、印刷される文書数が表示されます。

## 7. 印刷部数を変更するときはテンキーで部数を入力し、[印刷継続] を押します。

### ↓ 補足

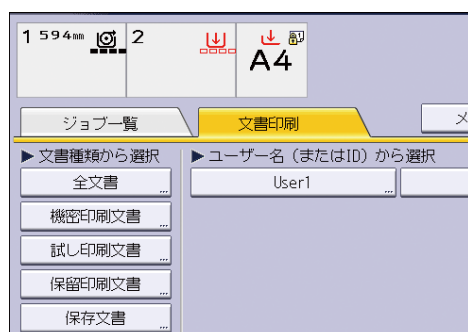
- 複数の文書を選択して部数を変更すると、選択したすべての文書が変更した部数で印刷されます。部数を変更しないときは、各文書を蓄積するときに指定した部数で印刷されます。
- 印刷開始後に印刷を中止するときは、プリンター画面で [印刷取消] または [ストップ] を押します。
- 本機に蓄積された文書は、Web Image Monitor でも印刷を再開できます。詳細は、Web Image Monitor のヘルプを参照してください。

## ユーザー ID から印刷する

### ★ 重要

- 印刷が終了すると、試し印刷文書、機密印刷文書、保留印刷文書は消去されます。保存文書は、消去されません。保存文書を消去する方法は P.64 「保存文書を消去する」を参照してください。

1. 画面中央下の [ホーム] (🏠) を押します。
2. [プリンター] アイコンを押します。
3. [文書印刷] タブを押します。



## 4. 印刷するユーザー ID を選択します。

複数のユーザー ID を同時に選択できません。

## 5. 印刷する文書を選択します。

文書を選択してから、[全ジョブ選択] を押すと、同じ種類の文書をすべて選択できます。

## 6. [印刷継続] を押します。

文書にパスワードが設定されているときは、パスワード入力画面が表示されます。パスワードを入力します。

複数の文書を選択した場合に、パスワード付の文書が含まれていたときは、パスワードが一致した文書とパスワードが設定されていない文書が印刷の対象です。確認画面には、印刷される文書数が表示されます。

## 7. 印刷部数を変更するときはテンキーで部数を入力し、[印刷継続] を押します。

### ↓ 補足

- 複数の文書を選択して部数を変更すると、選択したすべての文書が変更した部数で印刷されます。部数を変更しないときは、各文書を蓄積するときに指定した部数で印刷されます。
- 印刷開始後に印刷を中止するときは、プリンター画面で[印刷取消] または[ストップ] を押します。

## 保存文書にアクセス権を設定する

プリンタードライバーからの印刷指示で本機に蓄積された保存文書のアクセス権は、Web Image Monitor から設定できます。

### 1. Web Image Monitor に管理者モードでログインします。

ログイン方法は、『ネットワークの接続/システム初期設定』『Web ブラウザーを使用する』を参照してください。

### 2. メニューエリアの [文書操作] から [プリンター文書印刷] をクリックします。

### 3. アクセス権を変更する保存文書の [詳細情報] アイコン (📄) をクリックします。

### 4. 「アクセス権」の [変更] をクリックします。

パスワードの確認画面が表示されたときは、パスワードを入力します。

### 5. ユーザーのアクセス権を選択します。

アクセス権は、[閲覧]、[編集]、[編集/削除]、[フルコントロール] のいずれかを選択します。

全ユーザーに設定するときは、「公開」にある「すべてのユーザー」のなかからアクセス権を選択します。

6. [OK] をクリックします。
7. [ログアウト] をクリックします。
8. Web Image Monitor を終了します。

↓ 補足

- 選択できるアクセス権については、Web Image Monitor のヘルプを参照してください。

# ドキュメントボックスに文書を蓄積して印刷する

ドキュメントボックスを使用するとパソコンで作成した原稿を本機のハードディスクに蓄積し、本機の操作だけで必要なときに必要な条件で印刷できます。

## ★ 重要

- ドキュメントボックスにデータを送っているときは、途中でキャンセルしないでください。正しくキャンセルされないことがあります。誤ってキャンセルしたときは、送信したデータを本機の操作部で消去してください。ドキュメントボックスに蓄積した文書を消去する方法は、『コピー/ドキュメントボックス』『蓄積した文書を消去する』または Web Image Monitor のヘルプを参照してください。
- ドキュメントボックスに蓄積できる文書数は 3,000 件までです。蓄積文書が 3,000 件に達すると新しい文書が蓄積されなくなります。ただし、蓄積文書数が 3,000 件に達しないときでも、以下の条件のとき、新しい文書は蓄積されません。
  - 1 文書の総ページ数が 1,000 ページを超えるとき
  - 送信した印刷データと本機に蓄積されている文書との合計が 3,000 ページを超えるとき（印刷データによっては、この文書数よりも少なくなることがあります。）
  - ハードディスクの容量がなくなったとき

パソコンで作成したデータをドキュメントボックスに送ります。ユーザー ID などの設定は、使用する OS やプリンタードライバによって異なります。

以下のプリンタードライバを使用できます。

## Windows

- RPCS（標準）
- PostScript 3（オプション）

## OS X

- PostScript 3（オプション）

## ↓ 補足

- 不要になった文書はできるだけ消去してください。ドキュメントボックスに蓄積した文書を消去する方法は、『コピー/ドキュメントボックス』『蓄積した文書を消去する』または Web Image Monitor のヘルプを参照してください。
- OS X での設定については、『PostScript3』『ドキュメントボックス』を参照してください。

## ドキュメントボックスに文書を蓄積する

### ★重要

- ドキュメントボックス以外の機能でハードディスクを使用しているときは、規定の文書数に達する前に蓄積できなくなることがあります。

- 画面左上のワードパッドメニューボタンをクリックし、[印刷] をクリックします。
- 「プリンターの選択」から印刷で使用するプリンターを選択します。
- [詳細設定] をクリックします。
- 「印刷方法：」プルダウンメニューから [ドキュメントボックス] を選択します。
- [詳細...] をクリックします。
- 必要に応じてユーザー ID、ファイル名、パスワード、ユーザー名を入力します。
- 「フォルダー番号：」ボックスで文書を蓄積するフォルダーの番号を指定します。  
「フォルダー番号：」ボックスで 0 を指定したときは、共有フォルダーに保存されます。
- フォルダーにパスワードが設定されているときは、「フォルダーパスワード：」ボックスにパスワードを入力します。
- [OK] をクリックします。
- 「印刷品質選択：」プルダウンメニューから [高速(線画)]、[高速]、[標準] または [きれい] を選択します。  
印刷品質は、[項目別設定] タブの [印刷品質：標準] メニューからも設定できます。
- 必要に応じて、その他の印刷条件を設定します。
- [OK] をクリックします。
- アプリケーションから印刷の指示をします。

### ↓補足

- ドキュメントボックスに蓄積した文書は操作部を使用して印刷します。詳細は、『コピー/ドキュメントボックス』『蓄積した文書を印刷する』を参照してください。



## ドキュメントボックスに蓄積された文書の管理

Ridoc Desk Navigator や Web Image Monitor を使用すると、本機のドキュメントボックスに蓄積されている文書をパソコンから確認できます。

### ↓ 補足

- Ridoc Desk Navigator の操作方法は、Ridoc Desk Navigator のヘルプを参照してください。
- Web Image Monitor の操作方法は、『ネットワークの接続/システム初期設定』『Web ブラウザーを使用する』または Web Image Monitor のヘルプを参照してください。



## 5. 外部メディアを接続して印刷する

本機に接続した外部メディアから直接印刷する機能について説明します。

### メディアスロットから直接印刷する（メディアプリント）

#### ⚠ 注意



- SD カード、USB メモリーは、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤って SD カード、USB メモリーを飲み込んだときは、直ちに医師の診断を受けてください。

外部メディア（USB メモリーまたは SD カード）を本機に接続して、外部メディアの文書を直接印刷できます。

JPEG、TIFF、または PDF 形式の文書を印刷できます。

コンピューターを使用しないで、簡単に印刷できる便利な機能です。

#### ↓ 補足

- PDF ファイルのサイズが大きいときは、直接印刷できないことがあります。

### 印刷できるファイル形式

#### JPEG 形式

- Exif バージョン 1.0 以降の JPEG ファイルに対応しています。


#### TIFF 形式

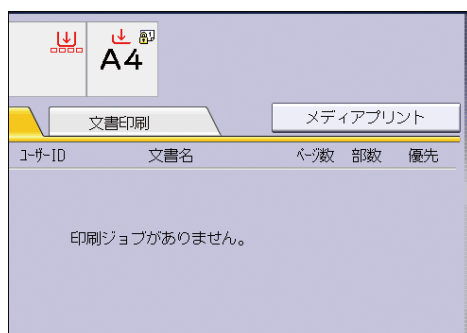
- 以下の形式の TIFF ファイルに対応しています：無圧縮の TIFF ファイル、または MH、MR、MMR 形式で圧縮された TIFF ファイル。

#### PDF 形式

- Adobe 純正の PDF に対応しています。
- PDF バージョン 1.7（Acrobat 8.0 互換）までの PDF ファイルに対応しています。
- PDF バージョン 1.5 の固有機能である Crypt Filter や、8 コンポーネントを超える DeviceN のカラースペースには対応していません。
- PDF バージョン 1.6 の固有機能であるウォーターマーク注釈や、バージョン 1.6 で機能拡張されたオプションコンテンツには対応していません。
- PDF バージョン 1.7 の固有機能である AcroForm を使用している PDF ファイルには対応していません。

## メディアプリント機能で印刷する

1. 画面中央下の【ホーム】（）を押します。
2. 【プリンター】アイコンを押します。
3. 【メディアプリント】を押します。



4. 外部メディアをメディアスロットに差し込みます。  
外部メディアの取り付けかたについては、『本機のご利用にあたって』「外部メディアを取り付ける/取り外す」を参照してください。
5. メディアの一覧から、印刷する文書が保存されている外部メディアを選択します。
6. 印刷する文書を選択します。  
同じフォルダーに保存されている同じファイル形式の文書は、複数同時に選択できません。
7. 必要に応じて【印刷詳細設定】を押し、印刷の設定をします。  
機能によっては同時に設定できないことがあります。  
設定が完了したら【OK】を押します。
8. 【印刷開始】または【スタート】を押して、印刷を開始します。  
パスワードで保護された PDF を印刷するときは、パスワードを入力します。
9. 印刷が終了したら、【メディア選択画面へ戻る】を押します。
10. 外部メディアを取り外します。  
外部メディアの取り外しかたについては、『本機のご利用にあたって』「外部メディアを取り付ける/取り外す」を参照してください。

### ↓ 補足

- セキュリティーの設定によっては、【メディアプリント】が画面に表示されないことがあります。詳細は、『セキュリティーガイド』「メディアスロットへのアクセスを制限する」を参照してください。

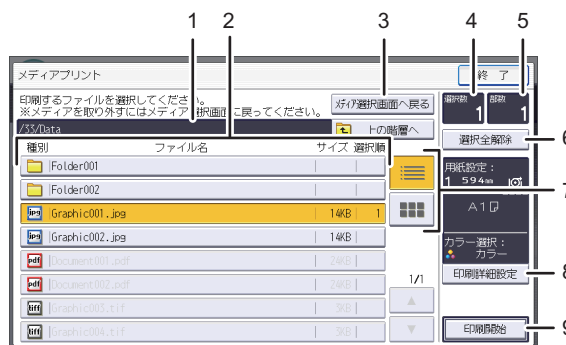
- 異なるファイル形式の文書は、同時に選択できません。
- ファイルサイズが 1GB を超える文書は印刷できません。
- サイズの合計が 1GB 以内であれば、最大 999 の文書を同時に選択できます。
- 白黒に見える文書でも、カラーで印刷されることがあります。確実に白黒で印刷するときは、白黒印刷を指定してから印刷してください。
- JPEG 形式の文書を選択しているときは、用紙サイズの自動選択ができません。
- 外部メディアを複数の領域（パーティション）に分割しているときは、先頭のパーティションのデータが読み込まれます。
- メディアスロットに SD カードを差している間は、メディアアクセスランプが点灯または点滅します。
- メディアアクセスランプが点滅している間は、外部メディアを取り外さないでください。

## メディアプリント画面

メディアプリント画面では、外部メディアに保存されている文書をリスト表示かサムネール表示で確認できます。

### ↓ 補足

- メディアプリント画面の表示方法は、P.74 「メディアプリント機能で印刷する」の手順 1～3 を参照してください。



DNT001

### 1. 現在のフォルダー

表示されているフォルダーの場所を表示します。上の階層のフォルダーに戻りたいときは、[上の階層へ] を押します。

### 2. 文書/フォルダー一覧

印刷する文書やフォルダーを選択します。必要に応じて、[▲] [▼] で画面をスクロールします。文書の数によって、最大 999 ページ分の画面をスクロールできます。

文書の形式、名前、サイズを表示します。複数の文書を選択しているときは、選択された順番も表示します。

### 3. [メディア選択画面へ戻る]

メディア選択画面に表示を切り替えます。

### 4. 選択数

選択した文書の数を表示します (1~999)。

### 5. 部数

テンキーを押して、印刷部数を指定します (1~999)。

### 6. [選択全解除]

文書の選択をすべて解除します。

### 7. リスト/サムネール

一覧画面をリスト表示とサムネール表示で切り替えます。

### 8. [印刷詳細設定]

印刷の詳細設定をします。

### 9. [印刷開始]

選択した文書を印刷します。

#### ↓ 補足

- 本機は、合計 7992 までの外部メディア内のファイルやフォルダーを表示できます。
- 外部メディア内のファイル名とフォルダー名には、255 バイトまで使用できます。255 バイトを超えると文字化けすることがあります。本機が正しく表示できない文字は、ファイル名に使用できません。
- Exif 規格と DCF 規格準拠の JPEG 形式のファイルはサムネールを表示できます。その他のファイルはアイコンが表示されます。
- 印刷できる用紙サイズについては、『用紙の仕様とセット方法』「セットできる用紙サイズ、種類」を参照してください。
- 不定形サイズの PDF ファイルは印刷できないことがあります。
- 印刷設定は、ファイルの選択をすべて解除するまで保持されます。

## 6. ファイルを直接印刷する

プリンタドライバを使用しないで直接ファイルを印刷する方法を説明します。

Web Printing Tool やコマンドを使用して印刷する方法があります。

### Web Printing Tool を使用する

Web ブラウザーで印刷条件を設定したファイルを、直接本機に送ることができます。

Web Printing Tool を使用して印刷できるファイルは、HP-GL、HP-GL/2、HP-RTL、TIFF、CALS、JPEG、PDF、PostScript 3 です。

#### RP-GL/2

HP-GL、HP-GL/2、HP-RTL ファイルの印刷をサポートします。

RP-GL/2 の概要や印刷可能なデータなどその他詳細は、下記を参照してください。

- 『RP-GL/2&RTIFF』 「RP-GL/2 エミュレーションとは」
- 『RP-GL/2&RTIFF』 「RP-GL と RP-GL/2 の主な違い」
- 『RP-GL/2&RTIFF』 「HP-GL、HP-GL/2、HP RTL について」
- 『RP-GL/2&RTIFF』 「RP-GL/2 エミュレーション使用時の注意」

ftp や lpr などのコマンドを使用して印刷する方法は、『RP-GL/2&RTIFF』を参照してください。

#### RTIFF

TIFF、CALS、JPEG ファイルの印刷をサポートします。

RTIFF の概要や印刷可能なデータなどその他詳細は、下記を参照してください。

- 『RP-GL/2&RTIFF』 「RTIFF エミュレーションとは」
- 『RP-GL/2&RTIFF』 「使用時の注意事項」
- 『RP-GL/2&RTIFF』 「入力データの仕様」

ftp や lpr などのコマンドを使用して印刷する方法は、『RP-GL/2&RTIFF』を参照してください。

#### PDF

PDF ファイルの印刷をサポートします。

PDF で印刷可能なデータやコマンドについての詳細は、P.82 「コマンドを使用する」を参照してください。

#### PS3

PostScript 3 ファイルの印刷をサポートします。



補足

- Web Printing Tool で指定した設定は、操作部の設定より優先されます。

- Web Printing Tool では、RP-GL/2 と RTIFF のすべての印刷条件項目に対応していません。対応していない印刷条件項目で印刷するときは、操作部から印刷条件をプログラム登録して、ftp や lpr などのコマンドを使用して印刷してください。
- PDF や PostScript 3 の Web Printing Tool にない項目については、操作部から [プリンター初期設定] の「PS 設定」または「PDF 設定」で設定して印刷できます。
- 印刷設定項目の詳細については、『RP-GL/2&RTIFF』「印刷条件を設定する」「印刷条件の設定」を参照してください。
- 対応しないフォーマットでは、プリンター本体に送信しません。

## Web Printing Tool の動作環境

### Web ブラウザー

推奨：

- Windows:  
Internet Explorer 6.0.28 以降
- Macintosh:  
OS X 10.4 以降に付属している Safari

### Java

Java 2 Platform Standard Edition 1.5.0 以降

Java Runtime Environment は下記からダウンロードしてください。

<http://www.java.com/>

## Java Runtime Environment の制約

### JRE6.0

JRE バージョン 1.6.0～1.6.0\_03 で「インターネット一時ファイル」を有効にしていると、Web Printing Tool が正常に起動しないことがあります。このようなときは、一時ファイルを削除してから Java コントロールパネルで「インターネット一時ファイル」を無効にします。

#### ↓ 補足

- プロキシサーバーを使用しているときは、Web ブラウザーの設定を変更します。設定方法は、管理者に問い合わせてください。
- 同一ネットワーク内の Web Printing Tool を使用することをお勧めします。
- ファイアウォールの外側から本機にアクセスすることはできません。
- DHCP 環境下で使用しているときは、IP アドレスが自動的に DHCP サーバーの設定によって変更されます。



- 本機の DDNS の設定を有効にしてから、本機のホスト名を使用して接続してください。
- 別の方法として、DHCP サーバーに静的 IP アドレスを指定します。
- Windows Server 2003/2003 R2/2008/2008 R2/2012/2012 R2 環境で IPv6 プロトコルを使用してホスト名を使用するときは、外部 DNS サーバーを使用してホスト名を解決します。
- hosts ファイルは使用できません。

## Web Printing Tool へアクセスする

### 1. Web Image Monitor にアクセスする。

アクセス方法については、『ネットワークの接続/システム初期設定』「Web ブラウザーを使用する」を参照してください。

### 2. [機器の情報] の [ジョブ] をクリックする。

### 3. [Web Printing Tool] をクリックする。

初めてアクセスしたときは、ActiveX コントロールに関するセキュリティー警告メッセージが表示されます。

### 4. Web ブラウザーに表示されるプロンプトに従い、ブロックされたコンテンツを許可します。

Java アプレットに関連した証明書の警告ダイアログが表示されます。

### 5. [この発行者からのコンテンツを常に信頼します。] のチェックボックスにチェックを入れます。

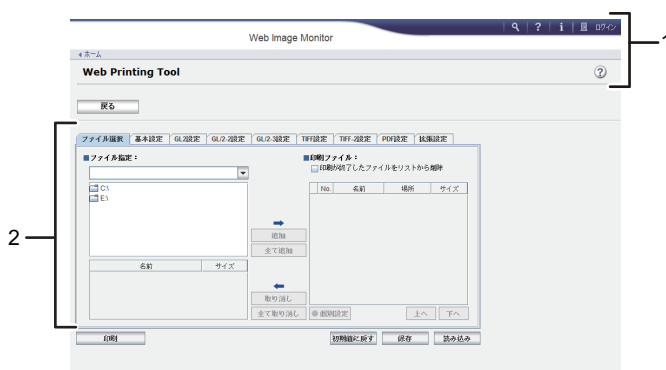
このチェックボックスを選択しないで Web Printing Tool にアクセスできます。ただし、アクセスするたびにこのダイアログが表示されます。

### 6. [実行] をクリックします。

#### ↓ 補足

- Java アプレットに関連した証明書が有効でないときは、次の設定が有効になっているかを確認するために、コントロールパネルの [Java] を確認してください。
  - ユーザーが署名済みコンテンツへアクセス権を与えることを許可する
  - ユーザーが信頼できない認証局からのコンテンツへアクセス権を与えることを許可する
- Web Printing Tool の表示言語を変更するときは、Web Image Monitor のトップページから言語の [切り替え] を実施してください。

## 画面構成



DNT002

## 1. ヘッダーエリア

Web Image Monitor と同様です。

詳しくは、『ネットワークの接続/システム初期設定』「Web Image Monitor のトップページを表示する」または「Web Image Monitor のヘルプを表示する」を参照してください。

## 2. 印刷ファイル指定エリアと印刷項目設定エリア

印刷するファイルを指定し、印刷項目を設定する領域です。

## ↓ 補足

- 詳細は、Web Printing Tool のヘルプを参照してください。

## Web Printing Tool の基本操作

1. 「基本設定」タブまたはその他の設定タブで、印刷項目を設定します。

2. 左側の「ファイル指定：」領域で、印刷するファイルが格納されたフォルダーを選択します。

選択したフォルダー内のファイル一覧が、「ファイル指定：」領域の下部に表示されます。

3. 印刷するファイルを選択し、[追加] をクリックします。

[全て追加] でフォルダー内のファイルを一括で追加できます。

右側の「印刷ファイル：」領域に追加したファイルが表示されます。

4. [印刷] をクリックします。

## ↓ 補足

- 印刷する前に「印刷ファイル：」領域でファイルを選択し、[個別設定] をクリックして、個別に印刷設定もできます。

- 「印刷ファイル：」領域に、ファイルやフォルダーをドラッグ&ドロップすることでもできます。フォルダーのときは、サブフォルダー内のファイルも追加されます。

## コマンドを使用する

ftp や lpr などのコマンドを使用して、ファイルを開くアプリケーションを起動することなく、ファイルを直接印刷できます。

ここでは、PDF ファイルの印刷を例に説明します。コマンドを使用して HP-GL、HP-GL/2、HP-RTL、TIFF、CALS、JPEG ファイルを印刷するときは、『RP-GL/2 & RTIFF』を参照してください。

### ↓ 補足

- Windows OS でコマンドを使用して直接印刷する方法については、『付録』「Windows からファイルを直接印刷する」を参照してください。

---

## コマンドで PDF ファイルを印刷する

---

PDF ファイルを送信する方法について説明します。ここでは、lpr コマンドを例に説明します。

lpr コマンドでは、本機の IP アドレスのほか、PDF ファイル名を指定します。書式は次のとおりです。

**C:¥>lpr -S** 本機の IP アドレス（またはホスト名） **[-o l] ¥パス¥ファイル名**

---

## コマンドでパスワード付き PDF ファイルを印刷する

---

パスワード保護された PDF ファイルを直接印刷する方法について説明します。

パスワード保護された PDF ファイルを直接印刷するには、操作部または Web Image Monitor のいずれかでパスワードを指定します。

### 操作部を使用する

操作部を使用して PDF パスワードを設定するには、[プリンター初期設定] の [PDF 設定] で [PDF パスワード変更] を設定します。詳細は、P.100 「PDF 設定」を参照してください。

### Web Image Monitor を使用する

Web Image Monitor を使用して PDF パスワードを設定するには、[設定] の [PDF 一時パスワード] を設定します。詳細は、Web Image Monitor のヘルプを参照してください。

# 7. プリンター初期設定

本機で設定できる「プリンター初期設定」の各種項目について説明します。

## テスト印刷

本機の使用環境や印刷に関する設定を変更したとき、またはプログラムを登録したときは、設定状況の一覧表を印刷して確認することをお勧めします。

印字できるすべての文字やフォントの種類も印刷して確認できます。

### 一括リスト印刷

システム設定リストとエラー履歴を印刷します。

### システム設定リスト

プリンター初期設定の設定値を印刷します。

### エラー履歴

印刷時に発生したエラー情報を、エラー履歴として印刷します。オートジョブキャンセルや、操作部からのジョブキャンセル情報も印刷されます。

エラー履歴には最新の 30 件が蓄積されます。すでに 30 件蓄積されているときに新たなエラーが加わると、最も古い履歴が消去されます。ただし最も古い履歴が試し印刷、機密印刷、保留印刷、保存印刷のときは消去されずに蓄積エラー履歴として 30 件別に蓄積されます。

### 印刷条件リスト

印刷条件の設定値を印刷します。エミュレーションで [RPGL]、[RTIFF] を選択しているときに印刷できます。

### カラーサンプル

カラーサンプルを印刷します。エミュレーションで [RPGL] を選択しているときに印刷できます。

### PS 情報リスト

PostScript の設定情報と PostScript が使用できるフォントリストを印刷します。エミュレーションで [PS3] を選択しているときに印刷できます。

### PDF 情報リスト

PDF の設定情報と PDF が使用できるフォントリストを印刷します。エミュレーションで [PDF] を選択しているときに印刷できます。





### ヘキサダンプ

ヘキサダンプモードのときに印刷できます。印刷不良の原因を調べるために、パソコンから送られてきたデータを 16 進数で印刷します。

**↓ 補足**

- 給紙部の中から A4（または  $8\frac{1}{2} \times 11$ ）サイズの普通紙または再生紙がセットされている給紙部を自動で選択します。もし、どの給紙部にも A4（または  $8\frac{1}{2} \times 11$ ）サイズの普通紙または再生紙がセットされていないときは、優先給紙部を選択します。優先給紙部にセットされている用紙サイズが A4（または  $8\frac{1}{2} \times 11$ ）サイズより小さいと、端が切れることがあります。逆に優先給紙部にセットされている用紙サイズが A4（または  $8\frac{1}{2} \times 11$ ）サイズより大きいと、余白が大きくなることがあります。
- テスト印刷で印刷されるシステム設定リストとエラー履歴は、レイアウトが A4（または  $8\frac{1}{2} \times 11$ ）サイズに固定されます。したがって給紙部のいずれかに、A4（または  $8\frac{1}{2} \times 11$ ）サイズの普通紙または再生紙をセットすることをお勧めします。
- 印刷条件リスト、PS 情報リスト、PDF 情報リストは優先給紙部から印刷されます。優先給紙部に A4 より大きいサイズ of 用紙があるときは、それぞれの用紙サイズに合わせて拡大して印刷されます。

## テスト印刷する

1. 画面中央下の [ホーム] () を押します。
2. 左にフリックし、[初期設定] アイコン () を押します。
3. [本体初期設定] を押します。
4. [プリンター初期設定] を押します。
5. [テスト印刷] タブから印刷する項目を押します。  
[ヘキサダンプ] を選んだときは、ここでは何も印刷されません。
6. 画面右上の [初期設定] () を押します。
7. 画面中央下の [ホーム] () を押します。

## システム設定リストの見かた

システム設定リストの印刷例です。

GCE002

## 6. 登録プログラム一覧

登録されているプログラムのエミュレーションが表示されます。

## 7. PS 設定

プリンター初期設定の [PS 設定] タブにある項目と設定値です。\*印が付いている項目は、工場出荷時の設定から変更されています。

## 8. PDF 設定

プリンター初期設定の [PDF 設定] タブにある項目と設定値です。\*印が付いている項目は、工場出荷時の設定から変更されています。

## 9. インターフェース設定

システム初期設定またはプリンター初期設定の、インターフェース設定の項目と設定値です。

## 10. インターフェース情報

動作モードやプリンター名など、インターフェース設定の情報です。

## 11. 不正コピー抑止

プリンター初期設定の [不正コピー抑止] タブにある項目と設定値です。\*印が付いている項目は、工場出荷時の設定から変更されています。

この項目は [不正コピー抑止設定] を [する] に設定しているときに表示されます。詳細については P.104 「不正コピー抑止」を参照してください。

### ↓ 補足

- [PS 設定] は、エミュレーションが追加されたときに表示されます。



# データ操作/管理

## メニュープロテクト

管理者以外のユーザーでも設定を変更できる機能に、ユーザーのアクセス権のレベルを設定します。メニュープロテクトの設定によっては、管理者以外のユーザーが設定できる機能が制限されています。

メニュープロテクトについては、『セキュリティーガイド』「メニュープロテクトを設定する」を参照してください。

## テスト印刷禁止

〔する〕に設定すると、テスト印刷を禁止します。

## 一時置き文書全消去

本機に一時的に蓄積されている試し印刷文書、機密印刷文書、保留印刷文書をすべて消去します。

## 保存文書全消去

本機に蓄積されている保存文書をすべて消去します。

## 一時置き文書自動消去設定

本機に一時的に蓄積されている試し印刷文書、機密印刷文書、保留印刷文書を自動で消去するかしないかを設定します。

印刷指定時刻が有効な保留印刷文書は、自動で消去できません。

- する

1～200 時間（1 時間単位）の範囲で自動消去する時間をテンキーで入力します。

するを選択したときの工場出荷時の設定は、8 時間に設定されています。

- しない

工場出荷時の設定：しない

## 保存文書自動消去設定

本機に蓄積されている保存文書を自動で消去するかしないかを設定します。

- する

1～180 日（1 日単位）の範囲で自動消去する時間をテンキーで入力します。

するを選択したときの工場出荷時の設定は、3 日に設定されています。

- しない

工場出荷時の設定：する

## 文書印刷機能

システム初期設定の〔ドキュメントボックス機能〕が無効のとき、〔文書印刷〕タブからの印刷を有効にするかどうかを設定します。

- 使用する

[文書印刷] タブからの印刷を有効にします。

- システム初期設定に従う

[文書印刷] タブからの印刷を無効にします。

[ドキュメントボックス機能] の設定については、『セキュリティーガイド』「ドキュメントボックス機能を無効にする」を参照してください。

工場出荷時の設定：**システム初期設定に従う**

#### 4C 描画モード

印刷時の CMYK インクを重ね合わせる量を、文字優先または写真優先に設定します。

- 文字優先
- 写真優先

工場出荷時の設定：**写真優先**

#### トレイ読み替え (PS)

プリンターを別のメーカーのものから交換したときは、置き換え前のトレイパラメーターを使用してください。トレイパラメーターは、3 つまで設定できます。異なる給紙部に同じトレイパラメーターは設定できません。

PostScript で印刷するときのトレイパラメーターの読み替えを設定します。接続されている給紙部だけが設定できます。

[トレイ読み替え (PS)] は、PS3 カードを装着しているときに表示されます。

#### ↓ 補足

- 初期設定の変更方法は、『ネットワークの接続/システム初期設定』「初期設定を変更する」を参照してください。

# システム設定

## エラーレポート印刷

印刷処理中に、文法エラーやメモリー不足などにより正常に印刷できなかったとき、エラーレポートを印刷するかしないかを設定します。

- する
- しない

工場出荷時の設定：しない

## エラースキップ

プリンタードライバーから指示した用紙サイズや用紙種類の条件に合う給紙部がないときの本機の動作を設定します。この機能の設定については、P.49「用紙設定が一致しないときに自動的に印刷を中止する」を参照してください。

- しない

印刷が中断され、エラーメッセージが表示されます。エラー発生後、給紙部に正しい用紙をセットすると印刷を継続します。

- 即時、1 分、5 分、10 分、15 分

指定した時間の経過後、自動的に印刷を中止し、本機をエラーから解放します。

工場出荷時の設定：しない

## エラージョブ蓄積・追い越し

エラーで印刷が中止された文書を自動的に本機に蓄積します。エラーが発生したときに、そのまま次の文書の印刷を継続できます。通常印刷文書、試し印刷文書、保存文書でこの機能を使用できます。それぞれプリンタードライバーの「印刷方法：」メニューから指定できます。詳細は、P.53「ハードディスクに文書を蓄積して印刷する」を参照してください。

本機に蓄積された文書は、操作部を使用して印刷を再開できます。詳細は、P.65「エラーで蓄積された文書を印刷する」を参照してください。

指定した文書の種類によって蓄積の方法が異なります。詳細は、P.49「エラージョブを自動的に蓄積する」を参照してください。

- する

本機がエラーを検知するページ数を 1～999 ページ（1 ページ単位）の範囲で指定できます。

エラーを検知するページ数が 2 ページ以上のときは、1 ページ目の印刷速度が遅くなることがあります。

- しない

工場出荷時の設定：しない

## 画像エラー処理

送信されたデータサイズが大きく、プリンター内部でデータを処理できないときのプリンターの動作を設定します。

- 印刷取消

エラーが発生したページでジョブをキャンセルします。キャンセルされたページ以降は印刷されません。

- エラーシート印刷

エラーが発生したページは、エラーが発生した個所まで印刷されます。エラーが発生したページ以降は通常どおり印刷され、最後にエラーシートが印刷されます。ただし、ソートは解除されます。

工場出荷時の設定：**印刷取消**

## エラー表示設定

プリンター内部でのデータ処理中に発生したエラーをディスプレイに表示するかしないかを設定します。

- 簡易表示

- すべて表示

工場出荷時の設定：**すべて表示**

## PDL エラージョブ自動取消の確認画面

使用するプリンター言語、オプション、セキュリティーなどの制約によって印刷エラーが発生したとき、印刷を中止して確認画面を表示するかしないかを設定します。

- 表示する

- 表示しない

工場出荷時の設定：**表示しない**

## エミュレーション検知

プリンターに送られたデータを自動的に判断して、使用するエミュレーションを決定します。RP-GL/GL2、RTIFF、PS3、PDF が対象です。それ以外のエミュレーションは、優先エミュレーション/プログラムで設定されているエミュレーションが対象です。

- する

- しない

工場出荷時の設定：**する**

[エミュレーション検知] を [する] に設定しても、エミュレーション切り替えコマンドを受信したときは、エミュレーション切り替えコマンドが優先されます。[する] のときの各エミュレーションの動作については、各エミュレーションの使用説明書を参照してください。

転送されたデータの種類によっては、正しいエミュレーションに切り替わらないことがあります。

連続してデータを送信するとき、[エミュレーション検知] が機能しないことがあります。そのときはデータを送信する間隔をあけてください。

### 圧縮データの解凍印刷

圧縮データの解凍印刷をするかしないかを設定します。GZIP 形式で圧縮されたデータが対象です。

- する
- しない

工場出荷時の設定：しない

### 優先エミュレーション/プログラム

主電源スイッチを「On」にしたときに自動的に呼び出されるエミュレーションまたは登録されているプログラムを設定します。[PS3] は、PS3 カードを装着しているときに表示されます。

- RPCS
- RPGL
- RTIFF
- PS3
- PDF
- プログラム 01～16

工場出荷時の設定：RPCS

[プログラム 01] ～ [プログラム 16] に設定すると、その数字と同じ登録番号のプログラムが呼び出されてプリンターが起動します。プログラムは本機の操作部で設定した印刷条件を登録したものです。プログラム登録は MS-DOS または UNIX で印刷するときに使用します。

### 印刷枚数

印刷枚数を設定します。

プリンタードライバーで印刷部数を指定したときは、プリンタードライバーの設定が適用されます。

1～999 枚（1 枚単位）の範囲で枚数をテンキーで入力します。

工場出荷時の設定：1 枚

### 予約印刷明け渡し時間設定

プリンターのページ作成が間に合わず印刷待ちとなったとき、コピー機能やスキャナー機能など、ほかの機能にいったん印刷権を明け渡すまでの時間を設定します。

- 長
- 中

- 短
- 明け渡ししない

工場出荷時の設定：**短**

#### 補助用紙サイズ

A4 と 8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>×11 の切り替えをするかしないかを設定します。

- 自動
- 使用しない

工場出荷時の設定：**使用しない**

#### 給紙部指定時動作切り替え

プリンタードライバーで指定した用紙サイズと用紙種類が、指定した給紙部にセットされている用紙の条件と一致しないときに、自動用紙選択をするかしないかを設定します。

- する
- しない

工場出荷時の設定：**しない**

#### 拡張リミットレス給紙

給紙部を指定した時にリミットレス給紙をするかしないかを設定します。

- する  
[する] を選択したときは、プリンタードライバーや印刷条件の「リミットレス給紙」の設定に関係なく、リミットレス給紙機能が有効になります。
- しない

工場出荷時の設定：**しない**

#### グレー印刷方式（グレー認識広め）

モノクロのように見える画像を、モノクロで印刷するかしないかを設定します。

- 黒 1 色
- カラー

工場出荷時の設定：**カラー**

以下の条件のとき、この設定が無効になります。

- プリンタードライバーの [印刷品質：標準] メニューで、[グレー印刷方式：] から [黒 1 色（グレー認識範囲を広げる）] を選択していないとき
- プリンタードライバーの [印刷品質：応用] メニューで、[カラーユニバーサルデザイン対応印刷：] から [する] を選択しているとき

#### 主電源 Off 時の未処理文書

本機の主電源スイッチを入れたときに、印刷指定時刻を過ぎた保留印刷文書を印刷するかしないかを設定します。

- 主電源 On で印刷する

本機の主電源スイッチを入れた場合に、印刷指定時刻を過ぎた保留印刷文書があるときは、自動ですべて印刷します。

- 主電源 On で印刷しない

本機の主電源スイッチを入れた場合に、印刷指定時刻を過ぎた保留印刷文書があるときは、印刷指定時刻が無効になり、[一時置き文書自動消去設定]の対象になります。[一時置き文書自動消去設定]については、P.87「データ操作/管理」を参照してください。

工場出荷時の設定：主電源 On で印刷しない

### 初期画面の切り替え

ホーム画面から[プリンター]を押したときに表示される画面を設定します。

- ジョブ一覧画面

ジョブの一覧を表示します。

- 文書印刷画面

本機に蓄積されている文書とユーザー ID の一覧を表示します。

工場出荷時の設定：ジョブ一覧画面

### キーカード残度数 0/引抜時ジョブ自動取消

キーカードが挿入されているとき、印刷開始前に確認画面を表示するかどうか設定します。

- する

挿入されているキーカードを使用するか確認します。印刷中にキーカードを引き抜いたときは、ジョブリセットします。

- しない

工場出荷時の設定：しない

以下の条件のとき、この設定を選択できます。

- キーカードが装着されているとき
- 管理者認証が[する]に設定されているとき

管理者認証の設定については、『セキュリティガイド』「管理者認証を設定する」を参照してください。

### 用紙サイズ不一致時代替サイズ印刷継続

印刷時に指定した用紙サイズに一致した給紙部がないときに、代替サイズを自動選択して印刷継続するかどうかを設定します。

設定が[有効]のときの給紙方向と画像位置をそれぞれ設定します。

- 代替サイズ自動選択印刷設定
  - 有効

- 無効

工場出荷時の設定：**有効**

- 給紙方向

- 自動（余白最小方向）
- タテ方向優先
- ヨコ方向優先

工場出荷時の設定：**自動（余白最小方向）**

- 画像位置

- 左寄せ
- 中央
- 右寄せ

工場出荷時の設定：**左寄せ**

↓ 補足

- 初期設定の変更方法は、『ネットワークの接続/システム初期設定』「初期設定を変更する」を参照してください。



# システム設定 (EM)

[システム設定 (EM)] タブは、エミュレーションで RPGL または RTIFF を選択しているときに表示されます。

## 白紙排紙

排紙コマンドを受信したときに印刷するデータがなく白紙の状態のときに、排紙するかしないかを設定します。エミュレーションで [RPGL] を選択しているときに表示されます。

- する

白紙でも排紙します。

- スペース

排紙コマンドの前にスペースコード (20H、A0H、8140H) があるときは排紙します。それ以外のコードがあるときは排紙しません。

- しない

白紙を排紙しません。

工場出荷時の設定：しない

## 自動排紙時間

一定時間、パソコンからデータが送信されてこないとき、プリンター内に残ったデータを強制的に印刷するかしないかを設定します。エミュレーションで [RPGL] を選択しているときに表示されます。

たとえば、改ページコードがなく [強制排紙] を押さないと印刷できないようなデータが自動的に印刷されるように設定できます。自動的に印刷するときは、印刷を開始するまでの時間を設定します。

たとえば [10 秒] に設定すると、10 秒間データが送信されてこないときに、強制的に印刷します。設定時間が経過すると自動的に排紙されるので、同一ページ内のデータであっても、設定時間を超えて送信されてきたデータは、次のページに印刷されます。

- 自動排紙しない

- 10 秒、15 秒、20 秒、25 秒、60 秒、300 秒

工場出荷時の設定：自動排紙しない

## 不定形サイズ設定：給紙部 1～2

給紙部 1 と給紙部 2 の不定型サイズを設定します。

RICOH MP CW2201 シリーズは、印刷時の給紙方向に対し、水平方向の長さを 279～914mm (1mm 単位) の範囲で、垂直方向の長さを 210～15,000mm (1mm 単位) の範囲で、設定できます。

RICOH MP CW1201 シリーズは、印刷時の給紙方向に対し、水平方向の長さを 279～610mm（1mm 単位）の範囲で、垂直方向の長さを 210～15,000mm（1mm 単位）の範囲で、設定できます。

工場出荷時の設定：279×210mm

### 水平補正初期値

印刷時の給紙方向に対し、垂直方向の長さの補正値を 99.00～101.00%（0.01%単位）の範囲で設定できます。

ここで設定した値が RP-GL、RP-GL/2 の印刷条件「21.水平補正」の初期値となります。すでに登録したプログラムには反映されません。詳細については、『RP-GL/2&RTIFF』「印刷条件を設定する」を参照してください。

工場出荷時の設定：100.00%

### 垂直補正初期値

印刷時の給紙方向に対し、水平方向の長さの補正値を 99.00～101.00%（0.01%単位）の範囲で設定できます。

ここで設定した値が RP-GL、RP-GL/2 の印刷条件「22.垂直補正」の初期値となります。すでに登録したプログラムには反映されません。詳細については、『RP-GL/2&RTIFF』「印刷条件を設定する」を参照してください。

工場出荷時の設定：100.00%

## 7

### 線幅補正量

線幅の補正量を-2～6 ドット（1 ドット単位）の範囲で設定できます。

線幅が太すぎたり細く掠れたりしたときにこの値を調整すると、図面内のすべての線に適用されます。ただし、RP-GL、RP-GL/2 の印刷条件「30.文字描画」の設定が「ストローク」のときに文字描画を行うと、文字に対しては適用されません。

工場出荷時の設定：0dot（s）

### 36 インチ幅ロール紙のカットサイズ仕様

36 インチ幅のロール紙に印刷するとき、カットする最大定型サイズの仕様を切り替えます。

この設定は RICOH MP CW2201 シリーズで表示されます。

- 日本仕様（mm）

カットする最大用紙サイズを S1 に設定します。

- 海外仕様（inch）

カットする最大用紙サイズを 36×48□または 24×36□に設定します。

工場出荷時の設定：日本仕様（mm）

### ↓ 補足

- 初期設定の変更方法は、『ネットワークの接続/システム初期設定』「初期設定を変更する」を参照してください。

# PS 設定

[PS 設定] タブは、エミュレーションで PS3 を選択しているときに表示されます。PS3 カードが必要です。

## ジョブタイムアウト

ジョブが中断したときに、現在のジョブを中止するまでの本機の待機時間を設定します（秒単位）。

- ドライバー/コマンド優先

プリンタードライバーまたはコマンドによるジョブタイムアウトの設定が、本機の操作部による設定より優先されます。

- 機器側設定優先

本機の操作部によるジョブタイムアウトの設定が、プリンタードライバーまたはコマンドによる設定より優先されます。

[機器側設定優先] を選択したときは、0～999 秒（1 秒単位）の範囲で秒数をテンキーで入力します。

工場出荷時の設定： **ドライバー/コマンド優先**

## ウェイトタイムアウト

本機がジョブ終了を検知できないときに、ジョブ受信を中止するまでの本機の待機時間を設定します。

- ドライバー/コマンド優先

プリンタードライバーまたはコマンドによるウェイトタイムアウトの設定が、本機の操作部による設定より優先されます。

- 機器側設定優先

本機の操作部によるウェイトタイムアウトの設定が、プリンタードライバーまたはコマンドによる設定より優先されます。

[機器側設定優先] を選択したときは、0～999 秒（1 秒単位）の範囲で秒数をテンキーで入力します。

工場出荷時の設定： **ドライバー/コマンド優先**

## 用紙選択方式

PostScript の DeferredMediaSelection の初期値を指定し、給紙部選択方法を設定します。

- 自動選択

DeferredMediaSelection の初期値を true にします。ジョブで指定した用紙設定と一致する給紙部が選択されます。

- 給紙部から選択

DeferredMediaSelection の初期値を false にします。PostScript Language Reference の媒体選択にしたがって給紙部が選択されます。

工場出荷時の設定：**給紙部から選択**

### 白紙排紙

排紙コマンドを受信したときに印刷するデータがなく白紙の状態のときに、排紙するかしないかを設定します。

- する  
白紙でも排紙します。
- しない  
白紙を排紙しません。

工場出荷時の設定：**する**

### データ形式

データ形式を設定します。

- バイナリーデータ
- TBCP

工場出荷時の設定：**バイナリーデータ**

イーサネット接続で以下の条件のときに、印刷ジョブがキャンセルされます。

- バイナリーデータを設定時に、プリンタードライバーから送られてきたデータの形式が TBCP のとき
- TBCP を設定時に、プリンタードライバーから送られてきたデータの形式がバイナリーデータのとき

### インクセーブ

インクを節約するかしないかを設定します。[する] に設定すると薄く印刷されます。

- する
- しない

工場出荷時の設定：**しない**

### RGB 補正

RGB 設定を補正します。

- しない
- 精密（普通）
- 精密（濃いめ）

工場出荷時の設定：**精密（濃いめ）**

### カラープロファイル

カラープロファイルを設定します。

- 自動
- ビジネス
- ベタ
- フォト
- ユーザー設定

工場出荷時の設定：自動

### プロセスカラーモデル

プロセスカラーモデルを設定します。

- カラー
- 白黒

工場出荷時の設定：カラー

### 最大領域印刷

この機能は本機では使用できません。

### 印刷方向自動検知

印刷データの向きを自動検知するかしないかを設定します。

- する
- しない

工場出荷時の設定：する

#### ↓ 補足

- 初期設定の変更方法は、『ネットワークの接続/システム初期設定』「初期設定を変更する」を参照してください。

## PDF 設定

[PDF 設定] タブは、エミュレーションで PDF を選択しているときに表示されます。

### PDF パスワード変更

印刷する PDF ファイルに設定されたパスワードを本機に設定したり、変更したりします。

### PDF グループパスワード

この機能は本機では使用できません。

### 白紙排紙

排紙コマンドを受信したときに印刷するデータがなく白紙の状態であるときに、排紙するかしないかを設定します。

- する  
白紙でも排紙します。
- しない  
白紙を排紙しません。

工場出荷時の設定： **する**

### 最終ページから印刷

最終ページから印刷するかどうかを設定します。

- する
- しない

工場出荷時の設定： **しない**

### インクセーブ

インクを節約するかしないかを設定します。[する] に設定すると薄く印刷されます。

- する
- しない

工場出荷時の設定： **しない**

### RGB 補正

RGB 設定を補正します。

- しない
- 精密（普通）
- 精密（濃いめ）

工場出荷時の設定： **精密（濃いめ）**

### カラープロファイル

カラープロファイルを設定します。

- 自動
- ビジネス
- ベタ
- フォト
- ユーザー設定

工場出荷時の設定：自動

### プロセスカラーモデル

プロセスカラーモデルを設定します。

- カラー
- 白黒

工場出荷時の設定：カラー

### 最大領域印刷

この機能は本機では使用できません。

### 印刷方向自動検知

印刷データの向きを自動検知するかしないかを設定します。

- する
- しない

工場出荷時の設定：する

### 印刷品質

印刷速度と画質のどちらを優先するかを設定します。

普通紙、再生紙、インクジェット普通紙、薄紙、コート紙（CAD 用）以外の用紙を用紙種類に選択したとき、工場出荷値は「高速」になります。

- 高速モード（線画）

印刷速度を優先しつつ、細い線を含んだ表や CAD の印刷に適した設定で印刷します。

- 高速

印刷速度を優先して印刷します。

- 標準

印刷速度と画質のバランスがとれた設定で印刷します。

- きれい

画質を優先して印刷します。

工場出荷時の設定：高速モード（線画）

### ↓ 補足

- 初期設定の変更方法は、『ネットワークの接続/システム初期設定』「初期設定を変更する」を参照してください。



# インターフェース設定

## 受信バッファ

受信バッファのメモリーサイズを設定します。通常は変更する必要はありません。

- 128KB
- 256KB

工場出荷時の設定：128KB

## インターフェース切替時間

USB2.0 インターフェースで、データの送信が終了してから、そのインターフェースを有効にしておく時間を設定します。ここで設定した時間を超えると、ほかのインターフェースからデータの受信ができます。

- 10 秒
- 15 秒
- 20 秒
- 25 秒
- 60 秒

工場出荷時の設定：15 秒

設定時間が短すぎると、データの送信中にタイムアウトすることがあります。その結果、ほかのインターフェースからのデータが割り込んで印刷されたり、データの途中からエミュレーション検知が働いて、ほかのエミュレーションに切り替わったりします。

### ↓ 補足

- 初期設定の変更方法は、『ネットワークの接続/システム初期設定』「初期設定を変更する」を参照してください。

## 不正コピー抑止

[不正コピー抑止] は、エミュレーションで RPCS または PS3 を選択しているときに表示されます。PS3 を選択するには PS3 カードが必要です。

### 不正コピー抑止設定

本体側で不正コピー抑止を設定するかどうかを指定します。

- する
- しない

工場出荷時の設定：しない

### 優先する設定：ドライバー/コマンド/機器側

優先する不正コピー抑止の設定を指定します。

- ドライバー/コマンド優先

プリンタードライバーやコマンドの設定で印刷します。

- ドライバー/コマンド優先（一部除く）

地紋の種類、色、濃度を本体側の設定で印刷します。それ以外はプリンタードライバーやコマンドの設定で印刷します。

- 機器側設定優先

プリンタードライバーの設定にかかわらず、本体側の設定で印刷します。

工場出荷時の設定：ドライバー/コマンド優先

### 不正コピー抑止の種類

使用する不正コピー抑止の種類を指定します。

- 不正コピーガード

印刷した文書を不正コピーガードモジュールが搭載された複写機または複合機でコピーしたとき、読み取ったとき、ドキュメントボックスに蓄積したとき、画像を抹消しグレー地にします。

- 不正コピー抑止地紋

不正コピー抑止の文字列地紋や背景地紋を付けて印刷します。印刷した文書をコピー、スキャンまたはドキュメントボックスへの蓄積をすると、地紋効果で文字列が浮き出するため、容易な不正コピーを抑止できます。

工場出荷時の設定：不正コピー抑止地紋

### 地紋マスクパターン/濃度/効果

使用する背景地紋のパターン、濃度および効果を設定します。

- 地紋マスクパターン

背景地紋を付けて印刷します。使用する地紋パターンを設定します。設定できる項目は以下のとおりです。

なし、青海波（セイガイハ）、網目（アミメ）、格子 1（コウシ 1）、格子 2（コウシ 2）、七宝（シッポウ）、蜀江（ショッコウ）、松皮菱（マツカワビシ）、鱗（ウロコ）、檜垣（ヒガキ）、亀甲（キッコウ）

工場出荷時の設定：**なし**

- 地紋の濃度

背景地紋の濃度を設定します。

工場出荷時の設定：**3**

- 不正コピーガードの効果

印刷時、コピー時の不正コピーガードの効果を設定します。

- 文字列と背景
- 背景のみ

工場出荷時の設定：**文字列と背景**

- 不正コピー抑止地紋の効果

印刷時、コピー時の不正コピー抑止地紋の効果を設定します。

- 文字列と背景
- 文字列地紋・背景地紋入れ替え
- 背景のみ
- 文字列のみ

工場出荷時の設定：**文字列と背景**

## 抑止文字列設定

使用する文字列の行間、位置などを設定します。

- 文字列選択

印刷した文書に埋め込まれる抑止文字列のパターンを設定します。設定できる項目は以下のとおりです。

指定しない、複写禁止、コピー禁止、禁複写、NO COPY!、これはコピーです、複写無効、COPYにつき無効です、極秘、社外秘、CONFIDENTIAL、マル秘、PC ログインユーザー名、ファイル名、日付と時刻、PC ログインユーザー名+ファイル名、PC ログインユーザー名+日時、ファイル名+日時、PC ログイン名+ファイル名+日時、任意文字列 1、任意文字列 2

工場出荷時の設定：**複写禁止**

- 任意文字列の登録／変更

任意の抑止文字列を登録します。登録した抑止文字列は「文字列選択」から選択できます。

- 文字列のフォント（PS）

PostScript 3 用の抑止文字列で使用するフォントの種類を設定します。

工場出荷時の設定：**ゴシック**

- **ポイントサイズ**

50～300 ポイント（1 ポイント単位）の範囲で抑止文字列のフォントの大きさをテンキーで入力します。

工場出荷時の設定：**70 ポイント**

- **文字列の行間隔**

50～300 ポイント（1 ポイント単位）の範囲で文字列の行間隔をテンキーで入力します。[文字列を繰り返し印字] が [しない] 以外に設定されているときに表示されます。

工場出荷時の設定：**70 ポイント**

- **文字列の角度**

文字列の回転する角度を設定します。数字を大きくすると、文字列の中央を基点に反時計回りに回転します。0～359 度（1 度単位）の範囲で角度をテンキーで入力します。

工場出荷時の設定：**30 度**

- **文字列の位置**

文字列を挿入する位置を設定します。[文字列の角度] が 0 度に設定されているとき、[文字列を繰り返し印字] が [しない] に設定されている場合に表示されます。設定できる項目は以下のとおりです。

左上、中央上、右上、中央、左下、中央下、右下

工場出荷時の設定：**中央**

- **文字列を繰り返し印字**

ページの左上を基点に文字列を縦横に並べて繰り返し印刷します。

- する
- する：改行時 180 度回転
- しない

工場出荷時の設定：**しない**

↓ 補足


- 初期設定の変更方法は、『ネットワークの接続/システム初期設定』「初期設定を変更する」を参照してください。
- 不正コピー抑止は、Web Image Monitor でも設定できます。Web Image Monitor での設定については、『ネットワークの接続/システム初期設定』「Web ブラウザーを使用する」または Web Image Monitor のヘルプを参照してください。

## 8. 他のアプリを使用する

この章では、プリンター機能で活用できる便利なアプリについて説明しています。

### プリンター情報確認でプリンターの状況を確認する

本機には、プリンター機能の一部がひとつの画面で操作できるかんたんアプリが搭載されています。プリンター情報確認機能では、パソコンから送信したジョブの状況を確認できます。送信したジョブがエラーで停止しているときは、ダイアログの表示に従って簡単にエラーを解除できます。また、エラーの原因を詳細に確認できます。

1. 画面中央下の「ホーム」()を押します。
2. 左にフリックし、「プリンター情報確認」アイコンを押します。
3. 印刷ジョブの状況や本機の状態を確認します。
4. エラーが発生しているときは、ダイアログの表示に従ってエラーを解除します。

## かんたん文書印刷を使用する

本機には、プリンター機能の一部がひとつの画面で操作できるかんたんアプリが搭載されています。かんたん文書印刷機能では、本機に蓄積した文書の一覧を確認できます。文書一覧から任意の文書を選択し、その場で印刷できます。また、文書の印刷設定や印刷指定時刻を変更することもできます。

1. 画面中央下の【ホーム】(🏠)を押します。
2. 左にフリックし、【かんたん文書印刷】アイコンを押します。
3. 必要に応じてユーザーを選択します。
4. 必要に応じて文書のパスワードを入力します。

入力したパスワードに一致するパスワード付きの文書と、パスワードなしの文書が表示されます。



5. 文書を選択します。

複数の文書を同時に選択できます。

選択した文書に以下の操作を実行できます。

- 削除  
文書を削除します。
- プレビュー  
文書の1ページ目をプレビュー表示します。
- 設定変更  
文書の印刷設定を変更します。
- 文書管理  
文書の印刷時刻指定やパスワードを変更します。  
複数の文書を選択しているときは変更できません。


6. 【印刷】を押します。

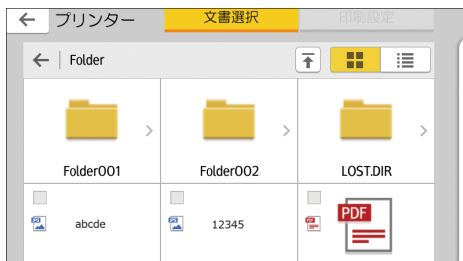
## メディアプリント & スキャンを使用する

メディアプリント&スキャン機能では、本機に差し込んだ外部メディア（SD カード、USB メモリ）からファイルを読み込んで印刷できます。また、スキャンしたデータを外部メディアに保存できます。

メディアプリント&スキャン機能で印刷できるファイル形式は、JPEG、TIFF、PDF です。スキャンしたデータのファイル形式は、JPEG、TIFF、PDF から選択できます。

### 外部メディアのファイルを印刷する

1. 画面中央下の【ホーム】を押します。
2. 左にフリックし、【メディアプリント&スキャン】アイコンを押します。
3. 【プリント】を押します。
4. 外部メディアをメディアスロットに差し込みます。  
外部メディアの取り付け方法は、『本機のご利用にあたって』「外部メディアを取り付ける/取り外す」を参照してください。
5. メディアの種類に応じて【USB】または【SD カード】を押します。
6. 印刷する文書を選択します。




選択したファイルに以下の操作を実行できます。

- プレビュー  
ファイルの 1 ページ目をプレビュー表示します。
- 選択数:  
選択した文書の一覧を表示します。

7. 必要に応じて【印刷設定】を押し、部数などの設定を変更します。
8. 【スタート】を押します。

### スキャンしたデータを外部メディアに保存する

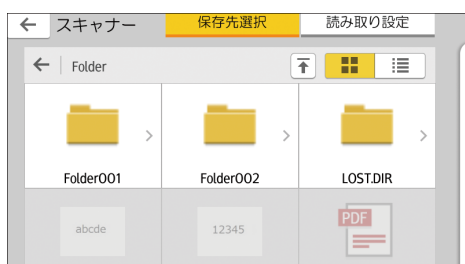
1. 画面中央下の【ホーム】を押します。
2. 左にフリックし、【メディアプリント&スキャン】アイコンを押します。
3. 【スキャン】を押します。

#### 4. 外部メディアをメディアスロットに差し込みます。

外部メディアの取り付け方法は、『本機のご利用にあたって』「外部メディアを取り付ける/取り外す」を参照してください。

#### 5. メディアの種類に応じて [USB] または [SD カード] を押します。

#### 6. スキャンしたデータの保存先を選択します。



#### 7. 必要に応じて [読み取り設定] を押し、ファイル形式や解像度などの設定を変更します。

#### 8. 保存前に読み取り結果を表示するときは [プレビュー] を押します。

#### 9. 原稿をセットします。

読み取りが自動で開始されないときは、[スタート] を押します。

#### 10. 原稿の読み取りが終わったら [読取終了] を押します。

次の原稿があるときは、原稿をセットして [次原稿読み取り] を押してください。

#### 11. プレビュー画面が表示されたときはプレビューの内容を確認し、[保存] を押します。

#### ↓ 補足

- [読み取り設定] でファイル名の指定がないとき、読み取ったデータは以下の規則で命名されます。

- シングルページフォーマットのとき：

年月日時刻(YYYYMMDDHHMMSSMMM)+4桁固定ページ番号(\_nnnn)+拡張子(.tif/.jpg/.pdf)

たとえば、2020年12月31日の午後3時30分15.5秒にjpg形式で10ページのデータを送信するときのファイル名は、「20201231153015500\_0001.jpg」から「20201231153015500\_0010.jpg」です。

- マルチページフォーマットのとき：

年月日時刻(YYYYMMDDHHMMSSMMM)+拡張子(.tif/.jpg/.pdf)

たとえば、2020年12月31日の午後3時30分15.5秒にPDF形式で送信するときのファイル名は、「20201231153015500.pdf」です。



- 外部メディアに保存するとき、ファイル名は ASCII コードに対応した文字または記号で入力してください。半角カタカナなどの ASCII コードに対応していない文字または記号を入力すると、文書の読み取りや保存ができないことがあります。

---

MEMO



